

資料編

- 1 策定の経過
- 2 石巻市健康増進計画推進委員会条例
- 3 石巻市健康増進計画庁内検討部会設置要綱
- 4 石巻市健康増進計画推進委員名簿
- 5 本市の現状分析資料

資料編

1 策定の経過

会議名称	検討内容
開催年月日	
令和2年度 第2回健康増進計画庁内検討部会 令和3年2月16日	(1) 石巻市民健康調査結果について (2) 第2次健康増進計画の推進について (3) 今後のスケジュールについて (4) その他
令和2年度 第2回健康増進計画推進委員会 令和3年3月23日	(1) 石巻市民健康調査結果について (2) 第2次健康増進計画の推進について (3) 今後のスケジュールについて (4) その他 ※書面開催
令和3年度 第1回健康増進計画庁内検討部会 令和3年5月11日	(1) 石巻市の健康状況について (2) 第2次健康増進計画令和2年度実施状況ならびに令和3年度の推進について (3) 今後のスケジュールについて (4) その他
令和3年度 第1回健康増進計画推進委員会 令和3年5月27日	(1) 石巻市の健康状況について (2) 第2次石巻市健康増進計画 各団体における令和2年度実施状況及び令和3年度実施予定について (3) 今後のスケジュールについて
令和3年度 第2回健康増進計画庁内検討部会 令和3年10月1日	(1) 第2次石巻市健康増進計画改訂版計画素案について (2) 素案に対する意見及び各課の今後の取組について (3) 今後のスケジュールについて (4) その他
令和3年度 第2回健康増進計画推進委員会 令和3年10月19日	(1) 第2次石巻市健康増進計画改訂版素案について (2) 今後のスケジュールについて (3) その他
パブリックコメントの実施 令和3年12月13日 ～令和3年12月28日	第2次健康増進計画（案）の意見募集
令和3年度 第3回健康増進計画庁内検討部会 令和4年1月28日	(1) パブリックコメントの結果について (2) 第2次石巻市健康増進計画改訂版（最終案）について (3) その他
令和3年度 第3回健康増進計画推進委員会 書面開催	(1) パブリックコメントの結果について (2) 第2次石巻市健康増進計画改訂版（最終案）について (3) 概要版案について

2 石巻市健康増進計画推進委員会条例

令和2年3月17日条例第10号

石巻市健康増進計画推進委員会条例

(設置)

第1条 健康増進法（平成14年法律第103号）第8条第2項の規定に基づく石巻市健康増進計画（以下「増進計画」という。）に関する事項を審議するため、石巻市健康増進計画推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 増進計画の策定及び見直しに関すること。
- (2) 増進計画の推進と進行管理に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、増進計画に関し必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 保健医療に携わる者
- (3) 福祉業務に携わる者
- (4) 健康に関する各種団体に所属する者
- (5) 関係行政機関の職員
- (6) 学校保健に携わる者
- (7) 事業所等産業保健に携わる者
- (8) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めた者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、委員会を代表し、委員会の会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めたときは、委員会の会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

(最初の委員の任期)

2 この条例の施行後最初に委嘱する委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委嘱の日から令和4年3月31日までとする。

(最初の委員会の招集)

3 委員が委嘱された後、最初に招集すべき委員会の会議は、第6条第1項の規定にかかわらず市長が招集する。

(石巻市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

4 石巻市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年石巻市条例第40号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

3 石巻市健康増進計画庁内検討部会設置要綱

令和2年3月31日訓令第17号

石巻市健康増進計画庁内検討部会設置要綱

(設置)

第1条 石巻市健康増進計画（以下「増進計画」という。）の推進に当たり、関係各課との連携を密にし、円滑かつ効率的な石巻市健康増進計画推進委員会（以下「推進委員会」という。）の運営に資するため、石巻市健康増進計画庁内検討部会（以下「検討部会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 検討部会は、増進計画の策定、見直し及び進行管理等推進委員会が所掌する事務に関し、調査検討を行うとともに、増進計画の推進に関し必要な事務を所掌する。

(会議)

第3条 検討部会は、部会長及び部員をもって構成する。

2 部会長は健康部健康推進課長をもって充て、部員は別表に掲げる課の課長が当該課に所属する職員のうちから指名する者をもって充てる。

3 検討部会の会議は、部会長が必要に応じて招集し、部会長がその議長となる。

4 部会長は、必要があると認めたときは、検討部会の会議に部員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第4条 検討部会の庶務は、健康部健康推進課において処理する。

(その他)

第5条 この要綱に定めるもののほか、検討部会の運営に関し必要な事項は、部会長が別に定める。

附 則

この訓令は、令和2年4月1日から施行する。

別表（第3条関係）

復興政策部地域協働課、健康部保険年金課、同部介護保険課、福祉部福祉総務課、同部子育て支援課、同部子ども保育課、産業部商工課、教育委員会学校教育課、同委員会生涯学習課、同委員会体育振興課

4 石巻市健康増進計画推進委員名簿

令和3年4月1日現在

No	健康増進計画推進 委員会条例第3条	委員名	団体名	備考
1	学識経験を有する者 及び保健医療に 携わる者	佐藤 清壽	一般社団法人石巻市医師会	会長
2		石橋 清人	一般社団法人桃生郡医師会	
3		鈴木 徹	一般社団法人石巻歯科医師会	副会長
4		澁谷 和彦	一般社団法人石巻薬剤師会	
5	福祉業務に携わる者	黒澤 直樹	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会	
6	健康に関する各種団体に 所属する者	勝然 しげ子	石巻市保健推進員	
7		佐藤 清子	石巻市食生活改善推進員 連絡協議会	
8		大橋 巳津子	社会福祉法人なかよし会	
9		近藤 裕紀	特定非営利活動法人 石巻市スポーツ協会	
10	関係行政機関の職員	野上 慶彦	宮城県石巻保健所	
11	学校保健に携わる者	赤平 光秀	石巻地区学校保健会	
12	事業所等産業保健に 携わる者	及川 香織	いしのまき農業協同組合	
13		吉野 八重子	宮城県漁業協同組合女性部 中部地区連絡協議会	
14		毛利 広幸	石巻商工会議所	
15	市長が必要と認めた者	佐々木 裕子	アドバイザー（仙台白百合女子 大学人間学部健康栄養学科）	

※任期：令和2年7月1日から令和4年3月31日まで

5 本市の現状分析資料

5-1 本市の現状

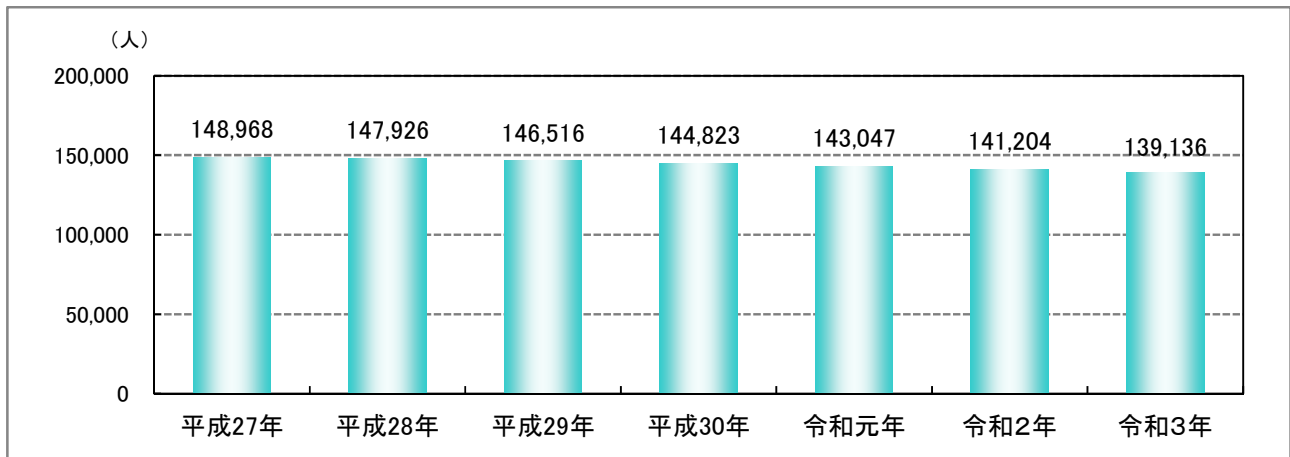
(1) 人口、世帯数及び出生数

① 総人口

本市の総人口は年々減少傾向にあり、平成27年の148,968から令和3年には139,136人と9,832人減少しています。

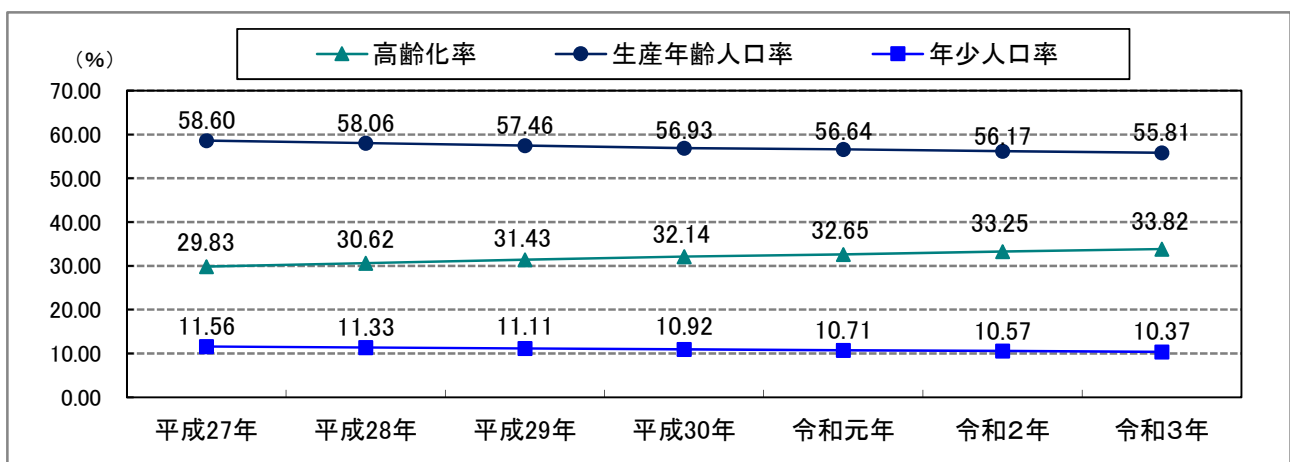
年齢3区分別人口比率は、年少人口率（0歳～14歳）と生産年齢人口率（15歳～64歳）ともに減少している一方、高齢者人口率（65歳以上）は増加傾向にあり、令和3年の高齢化率は33.82%と、少子高齢化は進行しています。

【総人口の推移】



資料：住民基本台帳 各年9月30日現在

【年齢3区分別人口比率の推移】



資料：住民基本台帳 各年9月30日現在

②地区別人口

平成28年と令和3年の地区別人口を比較すると、すべての地区が減少傾向で、河北、桃生、雄勝地区の減少が顕著となっています。増減率をみると、雄勝地区は40.50%（761人減）と他の地区に比べて減少しています。

平成28年と令和3年の地区別高齢化率を比較すると、すべての地区で高齢化率は増加していますが、河南、桃生地区の増加は5ポイント未満にとどまっています。また、本庁、河南地区は、市全体（33.82%）を下回っています。

一方で、雄勝地区では8.43ポイント増加し57.87%、北上地区では6.73ポイント増加し44.81%、牡鹿地区では5.84ポイント増加し51.45%と市全体を大きく上回り、高齢化が著しく進行している状況です。

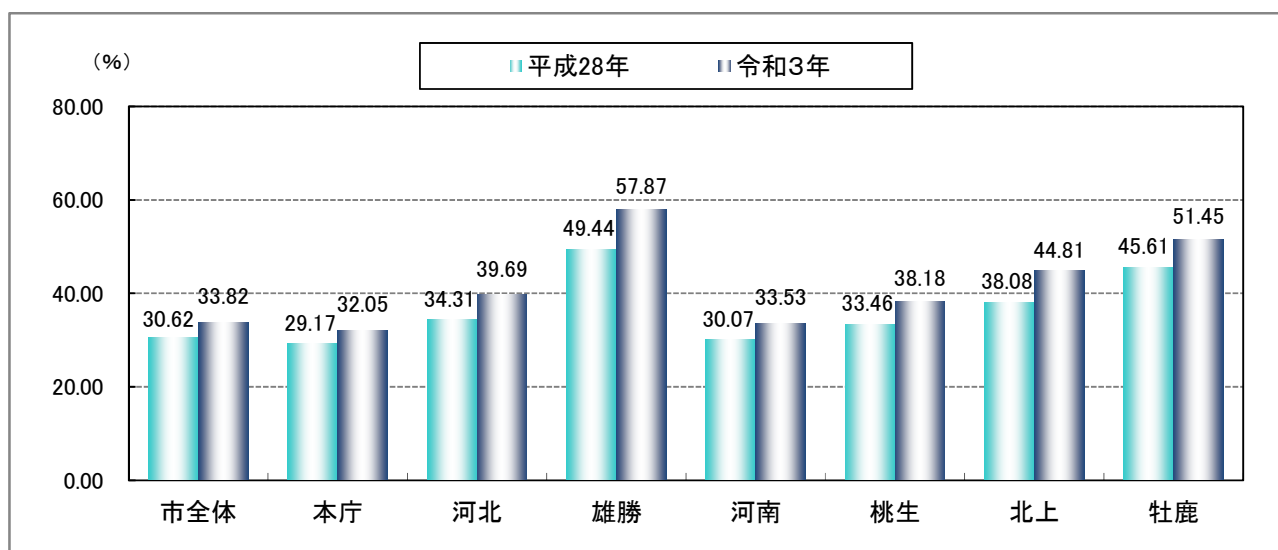
【地区別人口の変化（平成28年と令和3年）】

(単位：人)

	市全体	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿
平成28年	147,926	102,617	10,905	1,879	19,486	7,613	2,613	2,813
令和3年	139,136	97,999	10,008	1,118	18,777	6,786	2,207	2,241
平成28年に対する増減数	△8,790	△4,618	△897	△761	△709	△827	△406	△572
平成28年に対する増減率	△5.94%	△4.50%	△8.23%	△40.50%	△3.64%	△10.86%	△15.54%	△20.33%

資料：住民基本台帳 各年9月30日現在

【地区別高齢化率の変化（平成28年と令和3年）】



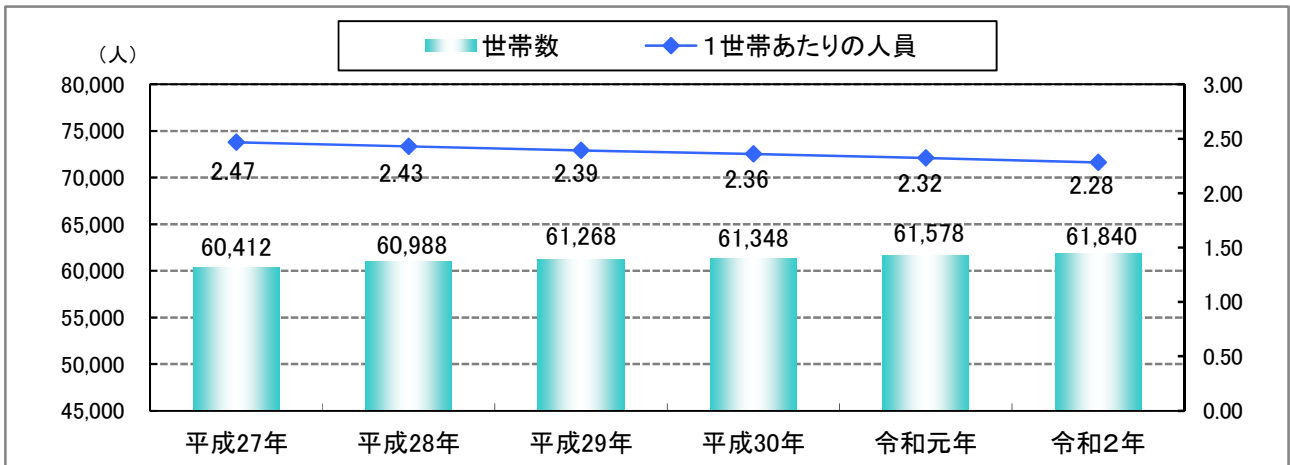
資料：住民基本台帳 各年9月30日現在

③世帯数

世帯数は、平成27年以降増加傾向となっており、令和2年には61,840世帯となっています。

1世帯あたりの人員は減少傾向で、令和2年には2.28人と本市においても核家族化は進行しています。

【世帯数と1世帯あたりの人員の推移】



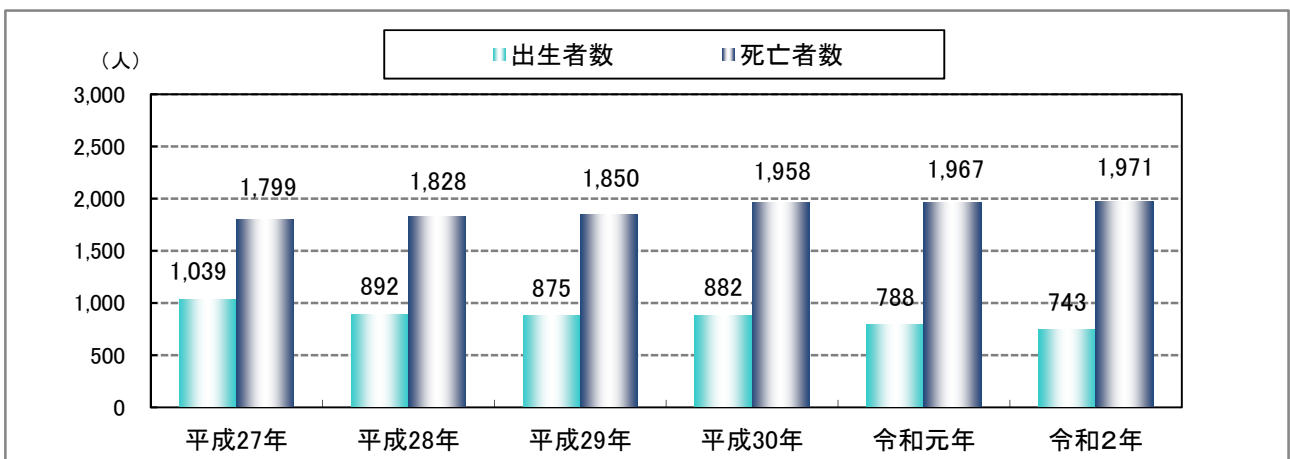
資料：住民基本台帳 各年9月30日現在

④出生者数・死亡者数

出生者数は、平成27年以降減少傾向で推移しています。

死亡者数は、出生者数を上回り微増傾向となっています。

【出生者数と死亡者の推移】



資料：住民基本台帳に基づく人口移動調査年報（各年12月31日現在）人口動態調査

(2) 市民の健康状況

① 平均寿命と健康寿命^{※1}の関係

平均寿命は、男性は80.49歳、女性は87.61歳と男性は宮城県を下回っています。

健康寿命は、男性は79.16歳、女性は84.58歳と、平均寿命同様、男性は宮城県を下回っています。一方、女性は宮城県を上回っています。

不健康な期間は、男性は1.33年、女性は3.03年と、男性が短くなっています。なお、期間は宮城県同様、本市でも男性が短くなっています。

【平均寿命】

(単位：歳)

市町村名	男性	女性
宮城県	81.26	87.46
石巻市	80.49	87.61

【健康寿命】

(単位：歳)

市町村名	男性	女性
宮城県	79.85	84.29
石巻市	79.16	84.58

資料：宮城県「データからみたみやぎの健康 - 令和2年度版 - 」 平成30年

【不健康な期間】

(単位：年)

市町村名	男性	女性
宮城県	1.41	3.17
石巻市	1.33	3.03

不健康な期間：「平均寿命」－「健康寿命」で算出

資料：宮城県「データからみたみやぎの健康 - 令和2年度版 - 」



※1 平均寿命のうち、介護を受けたり病気で寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる期間

②死因別死亡数の状況

ア. 生活習慣病疾病別死亡率（人口10万対）

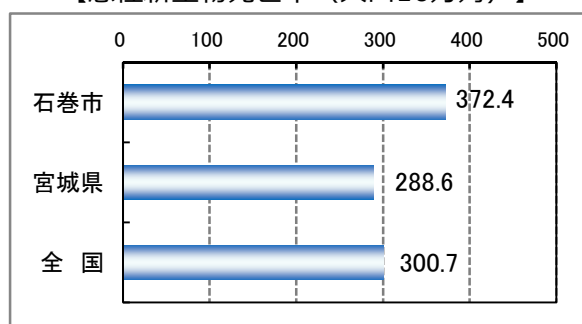
平成30年生活習慣病疾病別死亡率(人口10万対)の中で、三大生活習慣病の悪性新生物^{※1}が372.4、心疾患が253.3、脳血管疾患が137.8とすべての疾病で全国、宮城県の死亡率を上回っています。

【平成30年生活習慣病疾病別死亡率（人口10万対）】

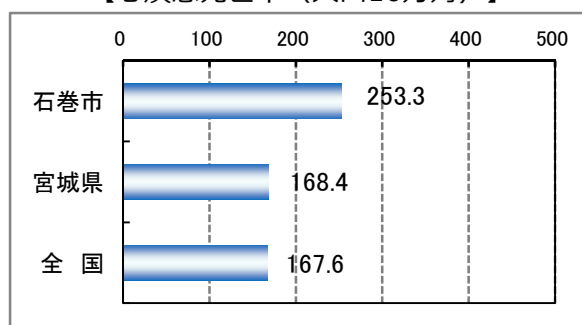
	石巻市	宮城県	全 国
悪性新生物	372.4	288.6	300.7
心疾患	253.3	168.4	167.6
脳血管疾患	137.8	105.7	87.1

資料：衛生統計年報、人口動態統計

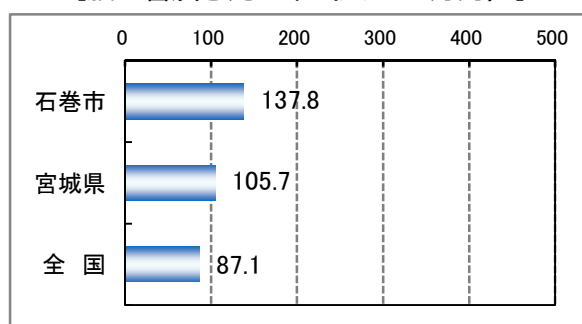
【悪性新生物死亡率（人口10万対）】



【心疾患死亡率（人口10万対）】



【脳血管疾患死亡率（人口10万対）】



資料：衛生統計年報、人口動態統計

※1 悪性腫瘍のことで「がん」とも呼ばれます。統計資料の種別により表記が異なる場合があります。

【がん粗死亡率の推移（石巻市・宮城県・全国10万対）】

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
石巻市	341.1	354.4	369.1	351.5	372.4
宮城県	282.4	283.6	287.9	291.4	288.6
全 国	293.5	295.5	298.4	299.5	300.7

【心疾患粗死亡率の推移（石巻市・宮城県・全国10万対）】

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
石巻市	216.5	193.3	226.5	241.6	253.3
宮城県	152.2	152.0	157.2	168.3	168.4
全 国	157.0	156.5	158.4	164.4	167.6

【脳血管疾患粗死亡率の推移（石巻市・宮城県・全国10万対）】

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
石巻市	107.9	119.5	114.9	111.9	137.8
宮城県	103.2	99.1	99.9	102.8	105.7
全 国	91.1	89.4	87.5	88.2	87.1

資料：人口動態統計、宮城県「データからみたまやぎの健康」、石巻市統計書情報より算出

【悪性新生物（腫瘍）の標準化死亡比^{※1}】

	男性	女性
石巻市	106.1	102.6
宮城県	97.7	97.8

【心疾患の標準化死亡比】

	男性	女性
石巻市	117.5	113.2
宮城県	100.2	97.3

【脳血管疾患の標準化死亡比】

	男性	女性
石巻市	113.2	105.4
宮城県	114.3	115.3

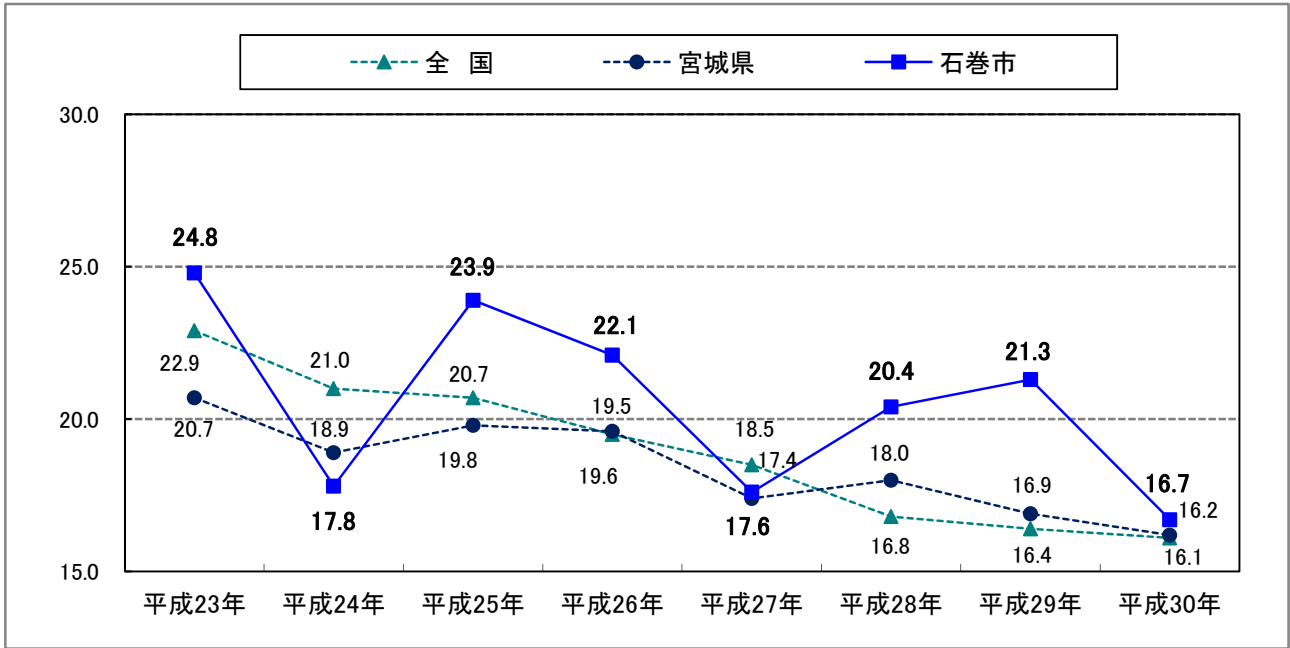
資料：厚生労働省 表6 人口動態保健所・市区町村別統計
標準化死亡比、主要死因・性・都道府県・保健所・市区町村別
(平成 25 年～29 年) 令和 2 年 7 月 30 日更新データ

※1 他の集団（市町村など）との人口構成の違いを除去して、死亡率を比較する指標 国：100

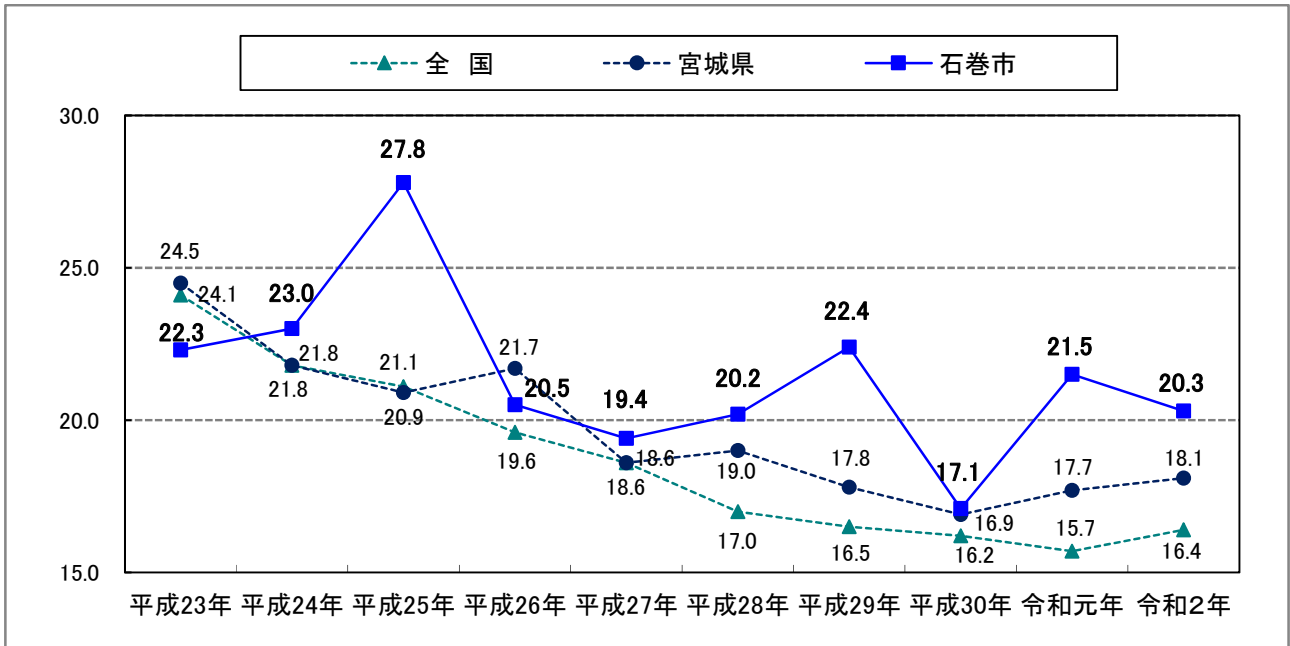
イ. 自殺死亡率^{※1}の推移

自殺死亡率は、平成23年以降、年により変動がみられ平成30年には16.7と前年よりはやや減少していますが、全国と宮城県を上回っています。

【自殺死亡率の推移】



資料：石巻市自死対策計画等 人口動態統計



資料：自殺死亡率の推移「地域における自殺の基礎資料」自殺日・住居地

※1 人口10万人あたりの自殺者数を示す（自殺者数÷人口×10万）

※平成23年石巻市自殺死亡率については、自殺総合対策推進センター提供

③要支援・要介護認定者の状況

ア. 要支援・要介護認定者数の推移

要支援・要介護認定者数は、令和3年には9,623人と平成28年より918人増加し、今後も高齢化の影響で増加することが見込まれます。

要介護度別では、平成28年と令和3年を比較すると、要介護5以外は増加しており、特に要支援1、要支援2の軽度者で200人以上増加しています。

認定率は、第1号被保険者数全体では20.5%と全国、宮城県より高く、他市町との比較では概ね中位の水準です。

【要支援・要介護認定者数の推移】

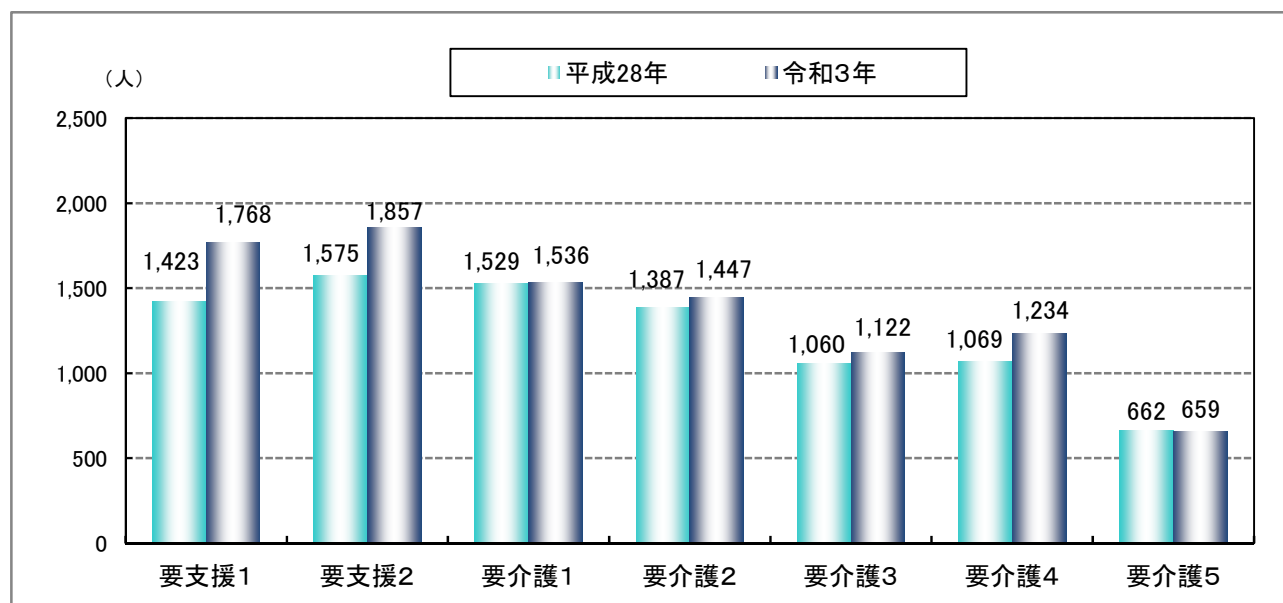
(単位：人)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
認定者数	8,705	8,959	9,205	9,350	9,487	9,623

※第1号被保険者

資料：介護保険事業状況報告 各年9月30日現在

【要介護度別認定者数の変化（平成28年と令和3年）】



資料：介護保険事業状況報告 各年9月30日現在

【第1号被保険者の要支援・要介護認定率】

(単位：%)

	全国計	宮城県	石巻市
認定率	18.8	18.5	20.5

資料：介護保険事業状況報告 令和3年9月30日現在

イ. 40歳～64歳（第2号被保険者）の要支援・要介護認定者の疾病別割合

令和2年の要支援・要介護認定者のうち、半数以上が脳血管疾患を患っており、187人中103人で、その割合は55.1%となっています。

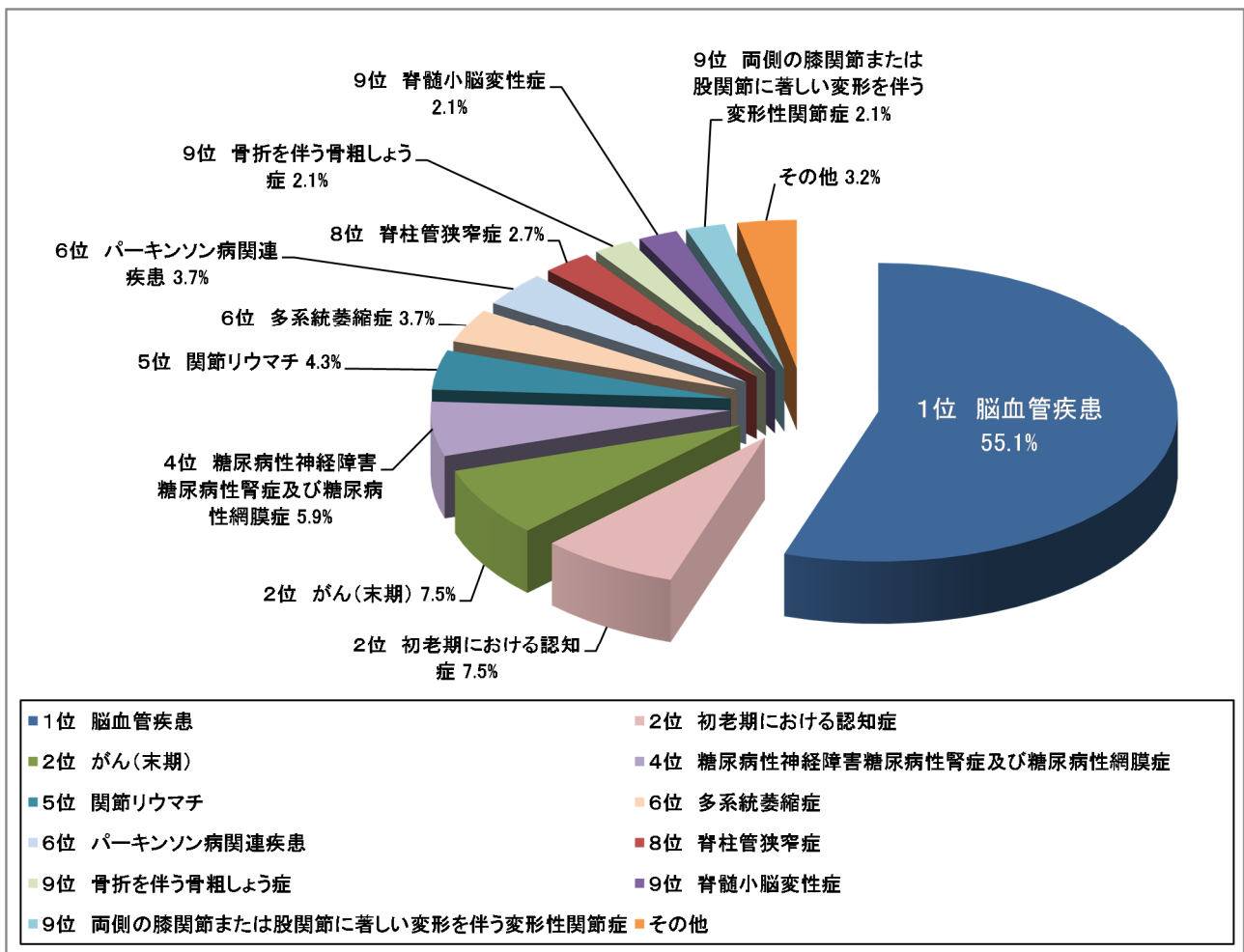
【令和2年度40歳～64歳（第2号被保険者）の要支援・要介護認定者数と脳血管疾患】

(単位：人)

	認定者総数	脳血管疾患
令和2年度	187	103

資料：石巻市介護保険課調べ 令和3年3月31日現在

【40歳～64歳（第2号被保険者）の要介護認定者の疾病別割合】



資料：石巻市介護保険課調べ 令和3年3月31日現在

④国民健康保険の被保険者の状況

ア. 国民健康保険加入率

国民健康保険の被保険者数及び加入率は、減少傾向となっており、令和3年は被保険者数が31,620人、加入率は22.6%となっています。

【国民健康保険加入率】

(単位：人)

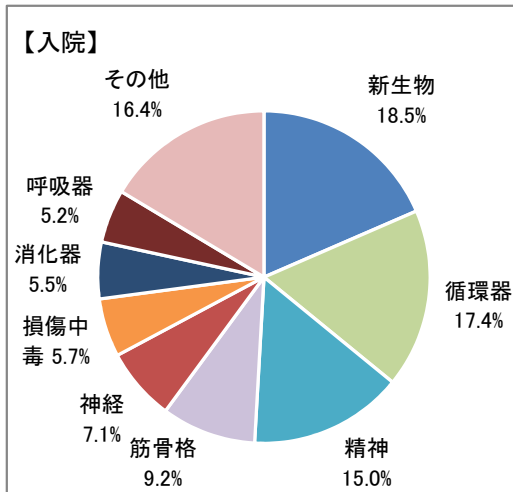
	総人口	被保険者数	加入率(%)
平成27年	149,318	43,099	28.9
平成28年	148,238	40,485	27.3
平成29年	146,991	37,454	25.5
平成30年	145,386	35,082	24.1
令和元年	143,701	33,255	23.1
令和2年	141,887	32,132	22.7
令和3年	140,068	31,620	22.6

資料：石巻市健康部保険年金課調べ 各年3月31日現在

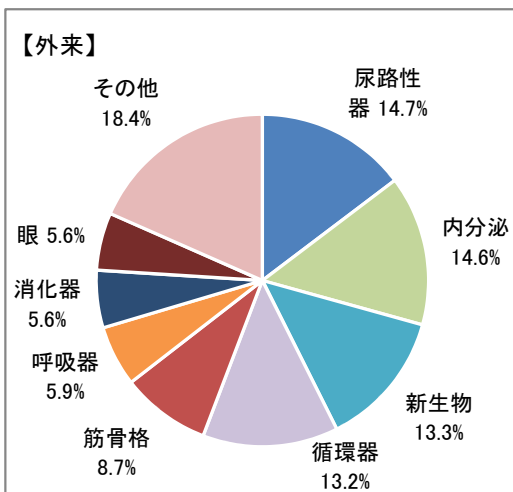
イ. 国民健康保険加入者の医療費の状況

入院・外来、疾病別の医療費割合は、入院では「新生物」、「循環器」、「精神」、「筋骨格」が上位を占めています。一方、外来では「尿路性器」、「内分泌」、「新生物」、「循環器」が上位を占めています。

【令和元年度入院・外来、疾病別医療費割合】



大分類	中分類	医療費割合(%)	疾病別医療費(円)
新生物	その他の悪性新生物<腫瘍>	6.8	320,172,290
	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3.1	148,061,220
	胃の悪性新生物<腫瘍>	1.6	77,212,250
循環器	その他の心疾患	6.1	287,765,330
	虚血性心疾患	3.9	186,224,770
	脳梗塞	3.1	146,819,450
精神	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7.6	360,721,320
	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	3.0	140,153,740
	その他の精神及び行動の障害	1.4	67,668,660
筋骨格	脊椎障害(脊椎症を含む)	2.4	116,152,220
	関節症	2.3	111,009,640
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	2.1	99,003,370



大分類	中分類	医療費割合(%)	疾病別医療費(円)
尿路性器	腎不全	12.5	922,521,660
	前立腺肥大(症)	0.9	68,753,350
	その他の腎尿路系の疾患	0.7	53,947,510
内分泌	糖尿病	8.6	635,216,390
	脂質異常症	4.4	328,884,410
	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1.1	79,038,320
新生物	その他の悪性新生物<腫瘍>	4.8	356,487,400
	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2.9	218,202,730
	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1.2	89,261,970
循環器	高血圧性疾患	7.0	515,153,980
	その他の心疾患	4.4	328,862,220
	虚血性心疾患	0.8	61,453,470

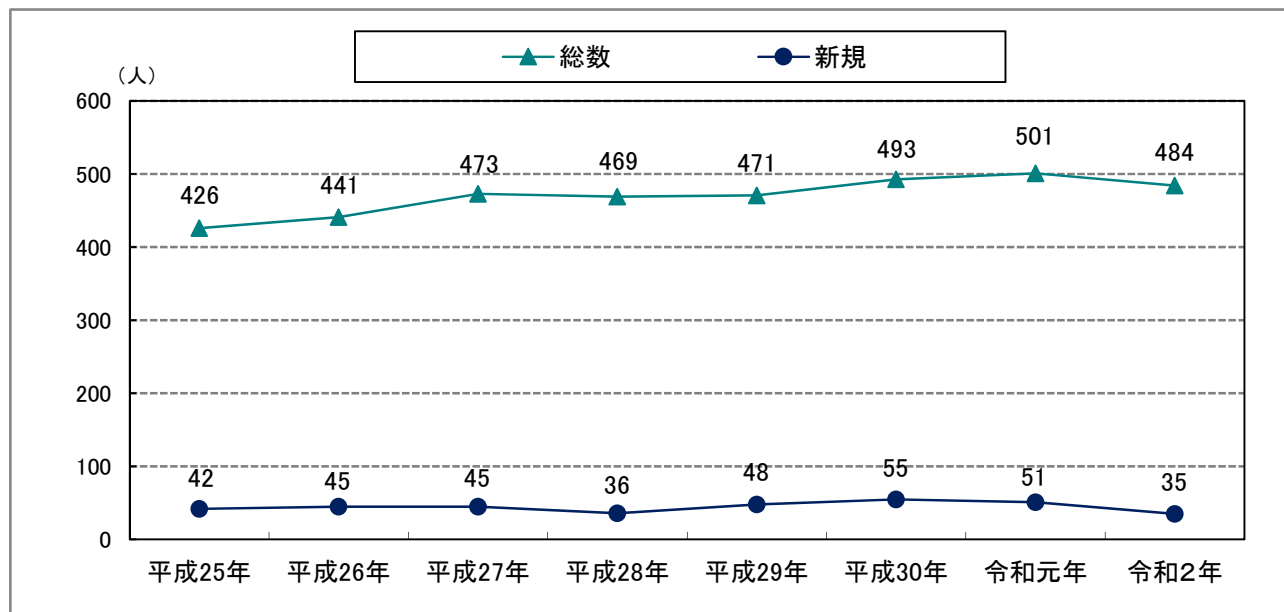
資料：石巻市健康部保険年金課調べ

ウ. 人工透析患者数の推移

人工透析患者の総数は、平成29年以降増加が続きましたが令和2年にやや減少に転じ、484人となっています。

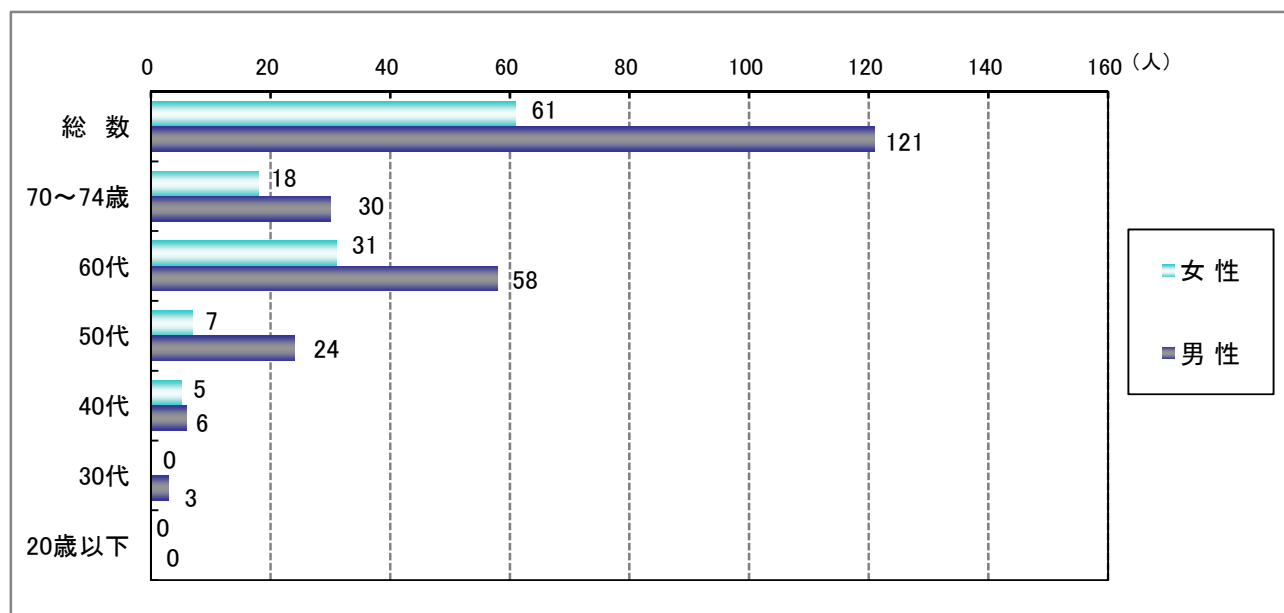
国民健康保険令和2年5月診療分の男女別人工透析患者の総数は182人で、うち男性は121人となっています。特に男性の60代が多くなっています。

【人工透析患者数の推移】



資料：石巻市福祉部障害福祉課調べ

【国民健康保険男女別人工透析患者数（令和2年5月）】



資料：石巻市健康部保険年金課調べ

⑤特定健康診査の状況

ア. 特定健康診査の実施状況

特定健康診査の受診率は、令和元年度は45.0%で県内の順位は28位、特定保健指導の終了者率は、令和元年度は25.6%で県内21位と、下位に位置しています。

【特定健康診査・特定保健指導の実施状況】

	特定健康診査				特定保健指導			
	被保険者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	県内順位(位)	対象者数(人)	終了者数(人)	終了者率(%)	県内順位(位)
平成27年度	28,335	11,127	39.3	31	1,520	368	24.2	15
平成28年度	26,630	10,420	39.1	34	1,459	319	21.9	18
平成29年度	25,148	9,961	39.6	34	1,304	356	27.3	15
平成30年度	23,954	9,902	41.3	32	1,302	328	25.2	14
令和元年度	23,333	10,506	45.0	28	1,436	367	25.6	21

資料：石巻市健康部保険年金課調べ 各年法定報告

イ. 肥満者^{※1}の状況

令和元年度の肥満者の割合は34.3%で、県内の順位は14位、メタボリックシンドローム^{※2}の該当者の割合は24.4%で12位と、肥満者、メタボリックシンドローム該当者ともに県内において上位の位置づけとなっています。

【肥満者の割合】

令和元年順位	市町村名	肥満者割合
	宮城県	30.3%
1	女川町	41.3%
2	南三陸町	39.4%
3	大衡村	39.0%
		⋮
		⋮
		⋮
14	石巻市	34.3%

【メタボリックシンドローム該当者の割合】

令和元年順位	市町村名	該当者割合
	宮城県	22.9%
1	南三陸町	28.1%
2	女川町	28.0%
3	大河原町	26.7%
4	白石市	25.8%
5	涌谷町	25.3%
		⋮
12	石巻市	24.4%

資料：令和元年度特定健康診査・特定保健指導法定報告

ウ. 有所見者割合の高い項目や性別の状況

特定健康診査データのうち、有所見割合の高い項目を性別・年代別にみると、全国、宮城県と比較して男女ともに有所見率の高かった項目は、「BMI^{※3}」、「腹囲」、「中性脂肪」、「GPT」、「HDLコレステロール」、「収縮期血圧」でした。

【特定健康診査受診者の有所見の状況】

(単位：%)

検査項目	石巻市		宮城県		全国	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
BMI (25以上)	40.3	29.8	36.4	25.6	32.6	21.7
腹囲 (男性：85以上、女性：90以上)	60.1	24.0	57.7	21.9	53.8	18.8
中性脂肪 (150以上)	34.9	22.2	29.1	15.9	28.1	16.2
GPT (31以上)	24.3	11.9	23.0	9.9	20.4	8.9
HDLコレステロール (40未満)	11.1	2.7	8.7	1.7	7.7	1.5
HbA1c (5.6以上)	66.0	68.2	69.5	70.3	58.7	57.8
収縮期血圧 (130以上)	51.0	45.6	49.7	45.0	49.5	43.6
拡張期血圧 (85以上)	25.5	15.3	26.9	16.6	24.4	15.2

資料：KDB (健診有所見者状況 男女別・年代)

※1 BMI 25以上と判定された方

※2 内臓の周りに脂肪がたまる肥満 (内臓脂肪型肥満) に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常などの生活習慣病の危険因子 (リスク) を重複して持っている状態

※3 肥満指数で体重 (kg) ÷ [身長 (m) × 身長 (m)] = 25.0以上が肥満となる。

工. 特定健康診査受診者の生活習慣の状況

特定健康診査受診者の生活習慣の状況は、令和元年度時点で「喫煙」、「20歳時体重から10kg以上増加」、「1回30分以上、週2回以上（1年以上）の運動習慣なし」、「1日1時間以上運動なし」、「週3回以上、就寝前2時間以内に夕食をとる」、「1日の飲酒量が1合以上」、「睡眠不足」の項目で、同じ人口規模の平均より高くなっています。

【令和元年度特定健康診査受診者の生活習慣の状況】

(単位：%)

生活習慣	石巻市	同じ人口規模 の平均	宮城県	全国
喫煙	15.5	12.5	14.2	13.0
20歳時体重から10kg以上増加	37.9	34.1	35.2	33.9
1回30分以上、週2回以上（1年以上）の運動習慣なし	64.9	58.2	59.9	58.8
1日1時間以上運動なし	50.8	48.2	41.5	47.1
週3回以上、就寝前2時間以内に夕食をとる	16.5	15.1	16.4	15.6
週3回以上朝食を抜く	7.8	8.2	7.4	8.6
飲酒頻度				
毎日	21.1	24.2	24.8	24.8
時々	22.6	21.8	23.8	22.5
飲まない	56.3	54.0	51.5	52.7
1日飲酒量				
1合未満	59.5	66.9	60.9	65.6
1合～2合	27.3	22.6	27.5	23.1
2合～3合	10.2	8.4	9.5	8.8
3合以上	3.0	2.2	2.1	2.5
睡眠不足	25.1	24.7	24.1	25.1

資料：国保データベース

(3) がん検診

各種がん検診の受診率は、いずれも令和2年度にやや減少しています。

受診率が最も高いのは肺がん検診で20.2%、胃がん検診は最も低く7.0%となっています。

【各種がん検診の受診率】

(単位：%)

	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん
平成27年度	13.8	23.8	33.5	22.7	25.8	24.3
平成28年度	10.5	18.4	24.6	20.1	16.5	18.5
平成29年度	10.4	18.5	23.9	20.4	15.2	19.1
平成30年度	10.3	18.6	23.7	20.3	14.6	19.6
令和元年度	10.0	18.3	22.8	20.7	15.0	19.5
令和2年度	7.0	17.8	20.2	20.0	14.5	18.8

資料：石巻市健康部健康推進課調べ

【令和元年度各種がん精密検査受診状況】

(単位：人)

	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	
対象者	108,551	93,592	93,592	62,992	56,851	34,299	
受診者	10,829	17,110	21,357	13,038	8,545	6,697	
受診率	10.0%	18.3%	22.8%	20.7%	15.0%	19.5%	
精検該当者	518	1,084	913	102	233	456	
精密検査結果	異常なし	32	329	363	33	73	64
	がん	12	35	7	4	27	22
	がんの疑い	0	0	38	0	0	61
	がん以外	405	532	401	62	120	204
	未把握	55	53	75	3	12	93
	未受診	14	135	29	0	1	12

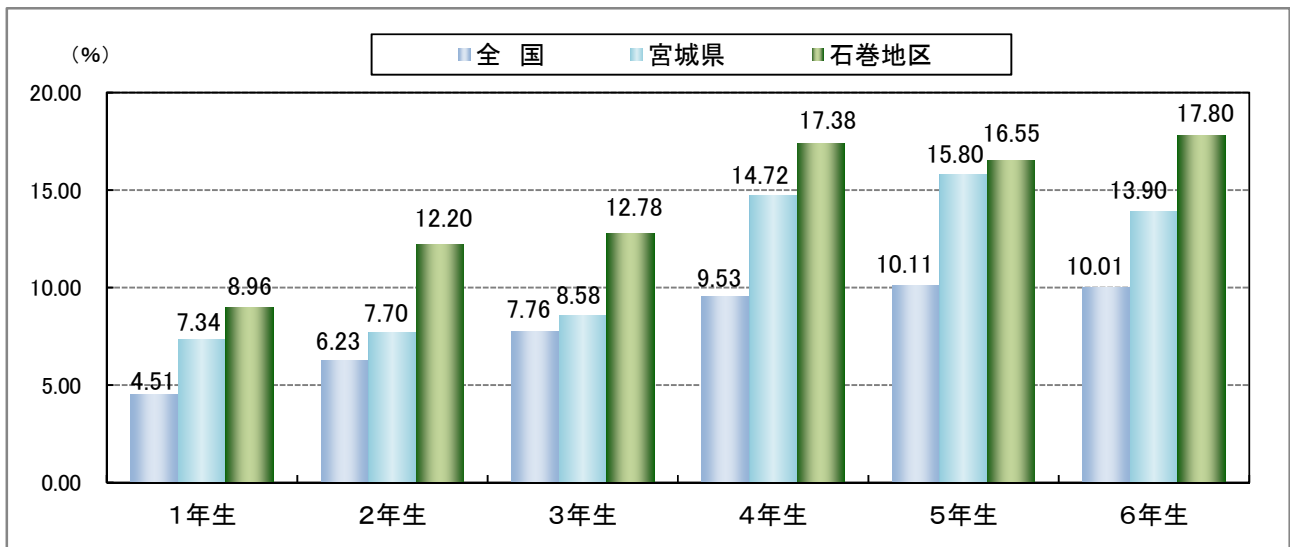
資料：石巻市健康部健康推進課調べ

(4) 子どもの健康状況

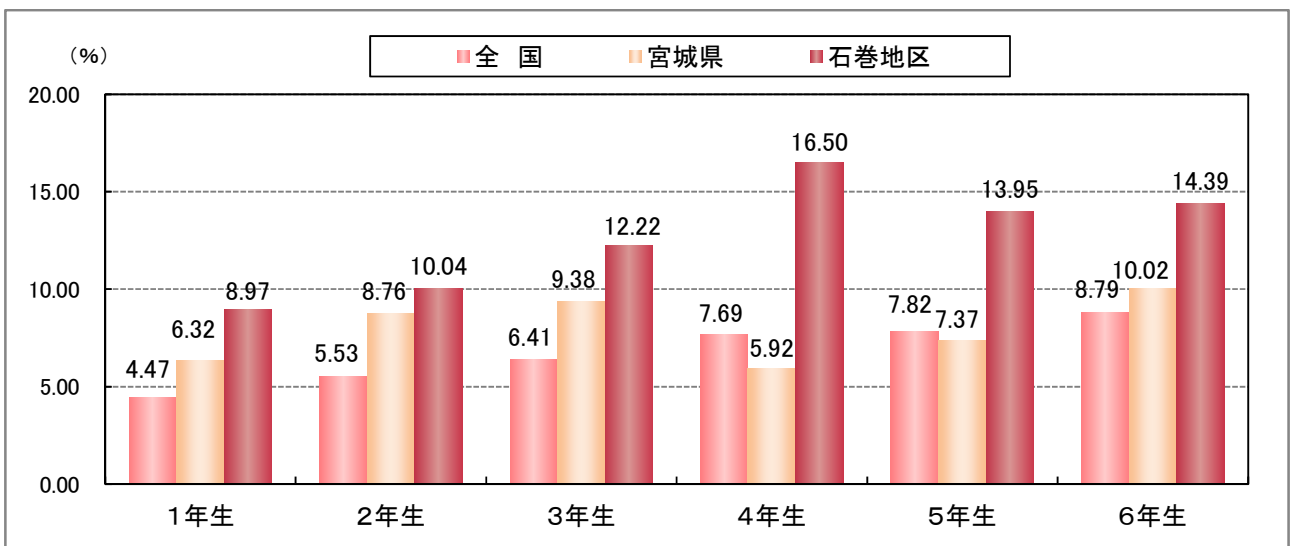
① 肥満傾向児の出現率

本市を含む石巻地区における平成30年の小学生の肥満傾向児の出現率は、各学年男女ともに全国、宮城県を上回っている状況です。

【肥満傾向児の出現率（男児）】



【肥満傾向児の出現率（女児）】



※石巻地区：東部教育事務所管内（石巻市・登米市・東松島市・女川町）

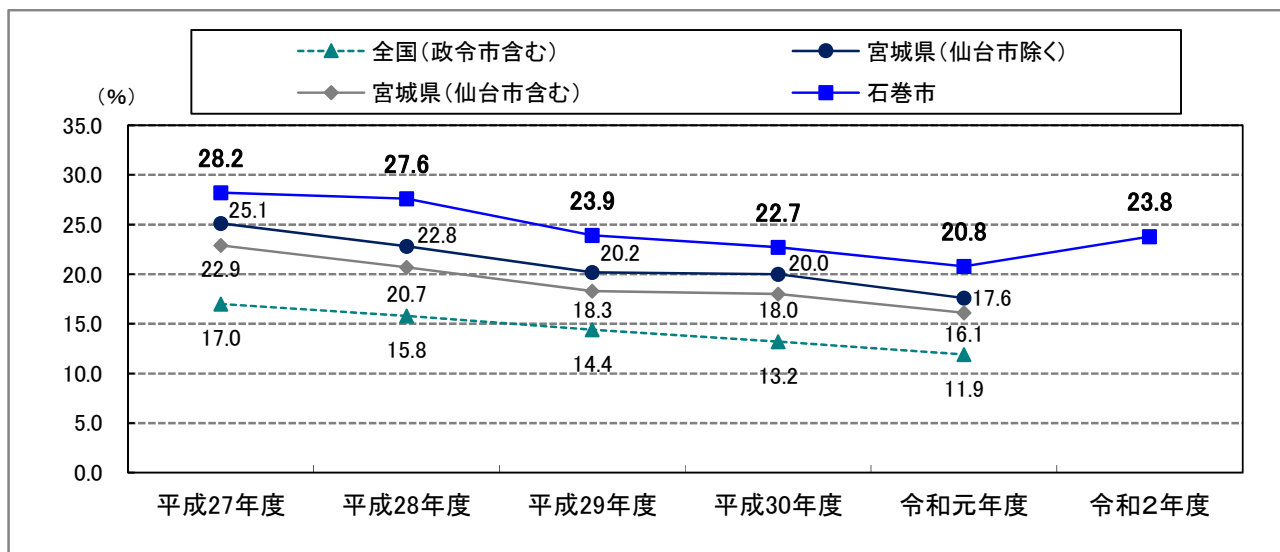
資料：全国・宮城県「平成30年度学校保健統計調査」
石巻地区「平成30年度宮城県児童生徒の健康実態調査」

②幼児の歯科健診の状況

3歳児健診でのむし歯保有率、1人平均むし歯数はともに令和元年度までは減少傾向にありましたが、令和2年度は増加しています。

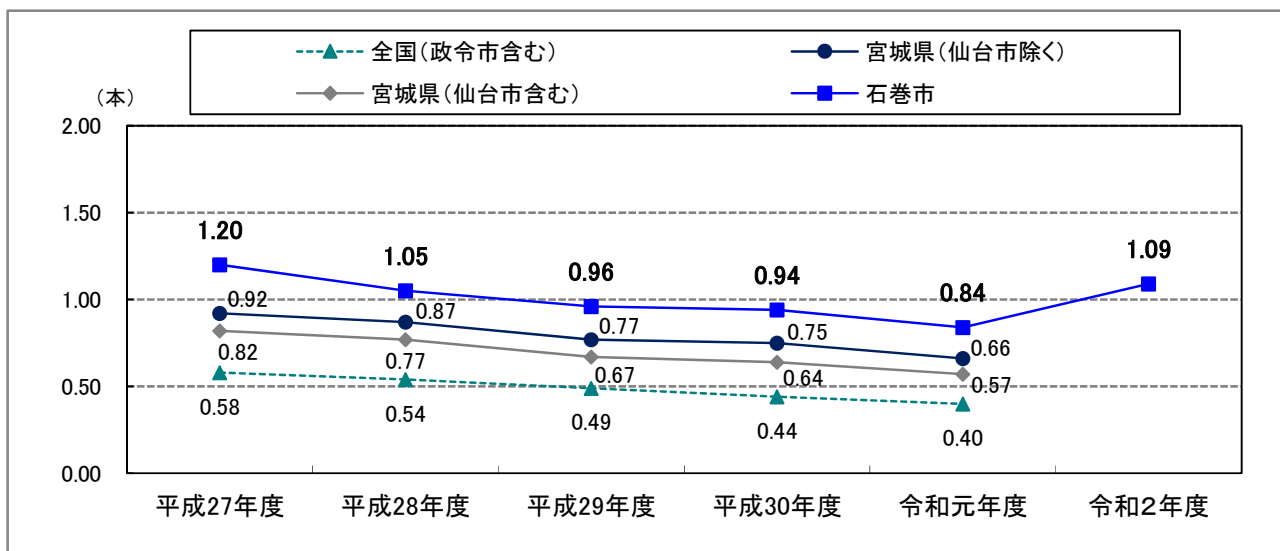
令和元年度のむし歯保有率は20.8%となっていますが、全国を8.9ポイント、宮城県（仙台市含む）を4.7ポイント上回り、1人平均むし歯数も0.84本と全国と宮城県（仙台市を含む）を上回っています。

【3歳児むし歯保有率】



資料：石巻市健康部健康推進課調べ

【3歳児1人平均むし歯数】



資料：石巻市健康部健康推進課調べ

5-2 石巻市民健康調査

(1) 調査結果の概要

■ 令和2年度石巻市民健康調査（20歳～64歳）

調査対象	20歳から64歳までの市民（住民基本台帳による無作為抽出）				
調査期間	令和2年10月27日～令和2年11月15日				
調査方法	郵送による配布・回収				
有効回答率	44.8%（1,209票）				
地区別回答率					
		配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
	総数	2,700通	1,209通	1,209通	44.8%
地区別	石巻地区	1,979通	857通	857通	43.3%
	河北地区	177通	90通	90通	50.8%
	雄勝地区	19通	5通	5通	26.3%
	河南地区	351通	155通	155通	44.2%
	桃生地区	117通	55通	55通	47.0%
	北上地区	29通	17通	17通	58.6%
	牡鹿地区	28通	14通	14通	50.0%
	その他（県内、県外）		14通	14通	
	無回答		2通	2通	
主な調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・身体や運動のこと ・食生活のこと ・心の健康のこと ・歯のこと ・お酒のこと 		<ul style="list-style-type: none"> ・たばこのこと ・子育て支援のこと ・新型コロナウイルス感染症に関すること 等 		

■ 令和2年度石巻市民健康調査（母子保健アンケート）

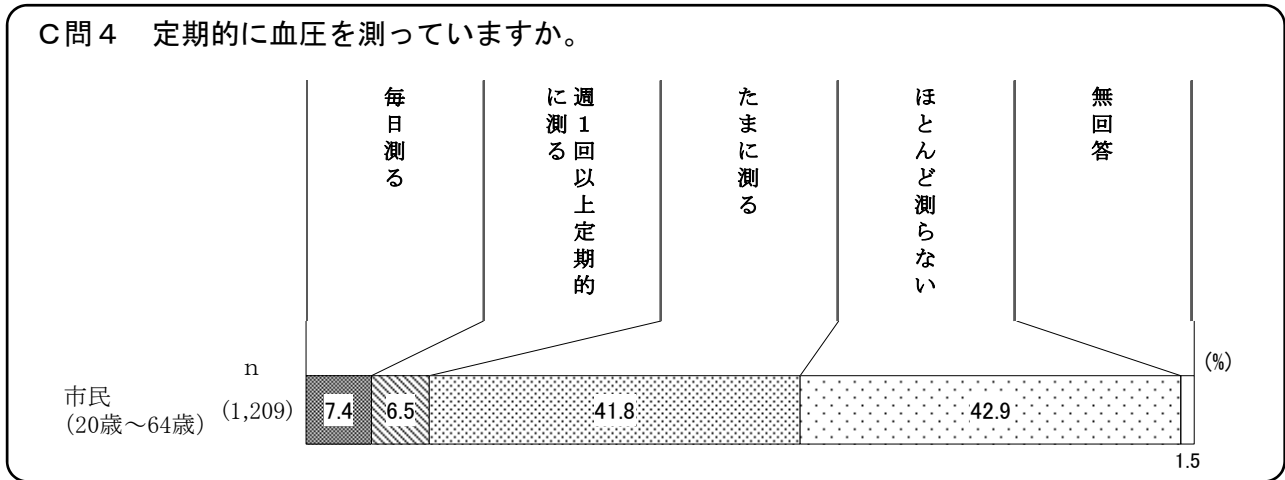
調査対象	令和2年10月から令和2年12月までの間に乳幼児健診（3～4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）を受けた乳幼児の保護者				
調査期間	令和2年10月～令和2年12月				
調査方法	乳幼児健診時に配布・回収				
有効回答率	95.9%（708票）				
健診別回答率					
		健診回数	配布数	有効回答数	有効回答率
	乳幼児保護者	42回	738通	708通	95.9%
健診別	3～4か月児健診	13回	193通	187通	96.9%
	1歳6か月児健診	16回	297通	283通	95.3%
	3歳児健診	13回	248通	238通	96.0%
主な調査内容	・自分自身のこと ・子どものこと ・子育てのこと		・新型コロナウイルス感染症に関すること 等		

■ 健やか親子21アンケート

調査対象	令和2年4月から令和2年12月までの間に乳幼児健診（3～4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）を受けた乳幼児の保護者			
調査期間	令和2年4月～令和2年12月			
調査方法	対象者の乳幼児健診票配布時に郵送し、調査対象者が記入後、健診日に会場に持参し回収			
有効回答率	1,853票			
健診別回答率				
		有効回答数		
	乳幼児保護者	1,853通		
健診別	3～4か月児健診	587通		
	1歳6か月児健診	642通		
	3歳児健診	624通		
主な調査内容	・子育てに関すること 等			

(2) 健(検)診について

① 血圧測定の頻度

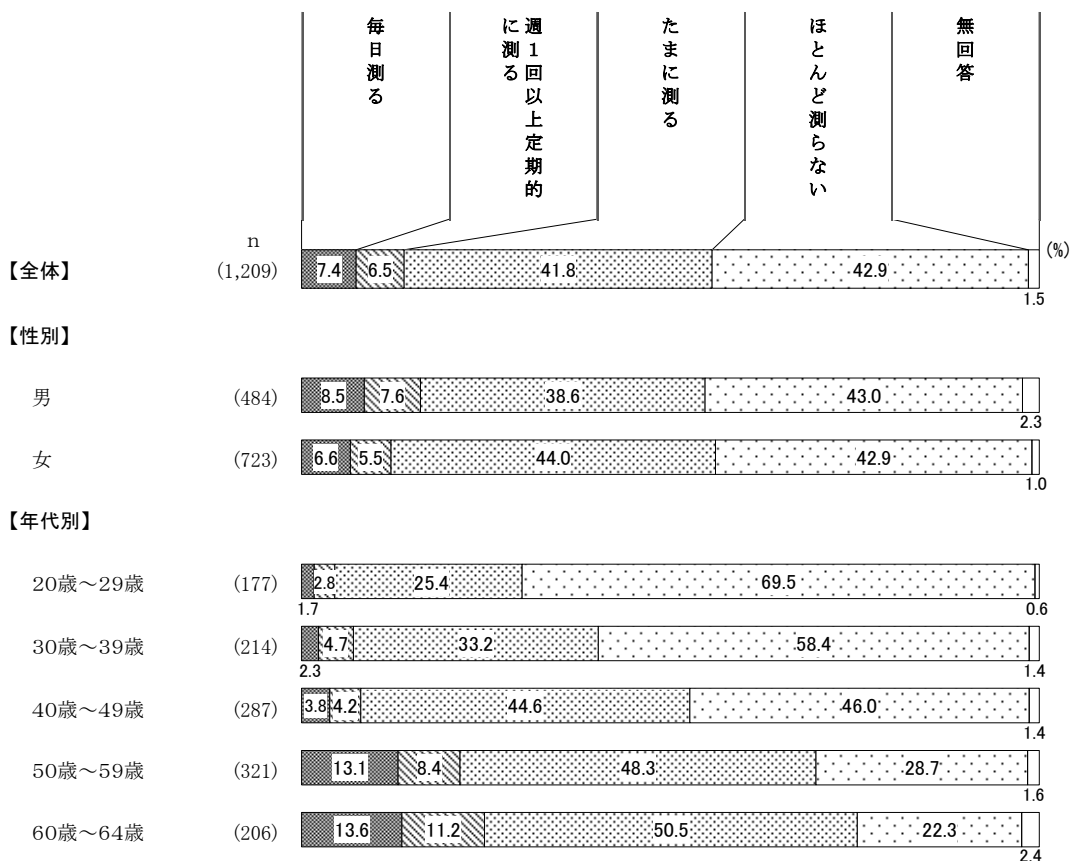


血圧測定の高頻度については、「ほとんど測らない」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「たまに測る」の割合が 41.8%、「毎日測る」の割合が 7.4%、「週1回以上定期的に測る」の割合が 6.5%となっており、「毎日測る」「週1回以上定期的に測る」を合わせた“週1回以上血圧を測る人”の割合は 13.9%となっています。

性別でみると、“週1回以上血圧を測る人”の割合は男性が女性 (12.1%) に比べ高く、16.1%となっています。

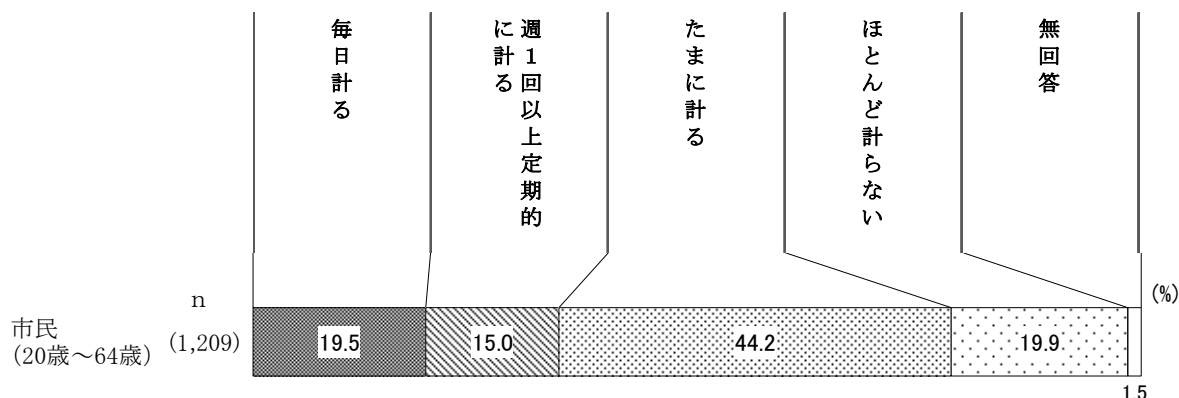
年代別でみると、“週1回以上血圧を測る人”の割合は50歳~59歳で21.5%、60歳~64歳で24.8%と他の年代に比べ高くなっています。一方、若い年代層ほど「ほとんど測らない」の割合が高く、20歳~29歳で69.5%となっています。

<性別、年代別>



②体重測定の頻度

C問2 定期的に体重を計っていますか。

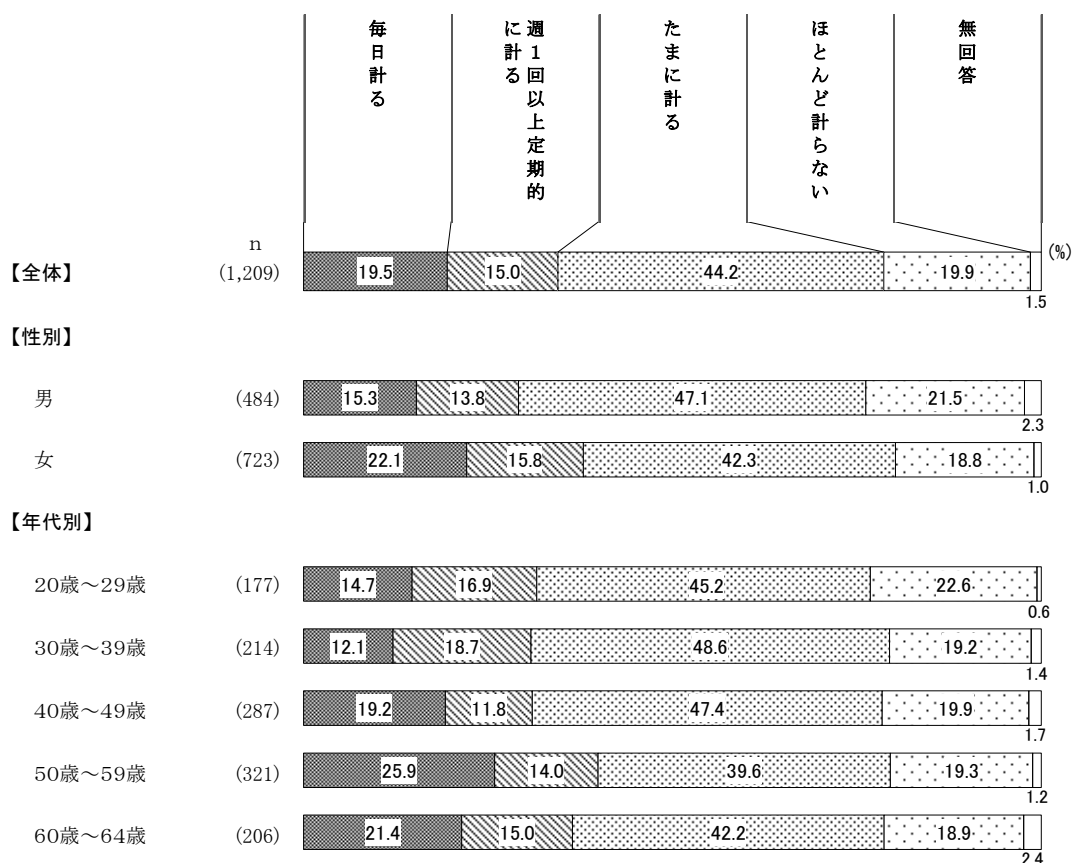


体重測定の高頻度については、「たまに計る」の割合が44.2%と最も高く、次いで「ほとんど計らない」の割合が19.9%、「毎日計る」の割合が19.5%、「週1回以上定期的に計る」の割合が15.0%となっており、「毎日計る」「週1回以上定期的に計る」を合わせた“週1回以上体重を計る人”の割合は34.5%となっています。

性別でみると、男性で「毎日計る」の割合が低く、“週1回以上体重を計る人”の割合は29.1%となっています。一方、女性では“週1回以上体重を計る人”の割合が男性に比べ高く、37.9%となっています。

年代別でみると、50歳～59歳で「毎日計る」の割合が25.9%と高く、“週1回以上体重を計る人”の割合についても39.9%と他の年代に比べ高くなっています。一方、30歳～39歳では“週1回以上体重を計る人”の割合が30.8%と低くなっています。

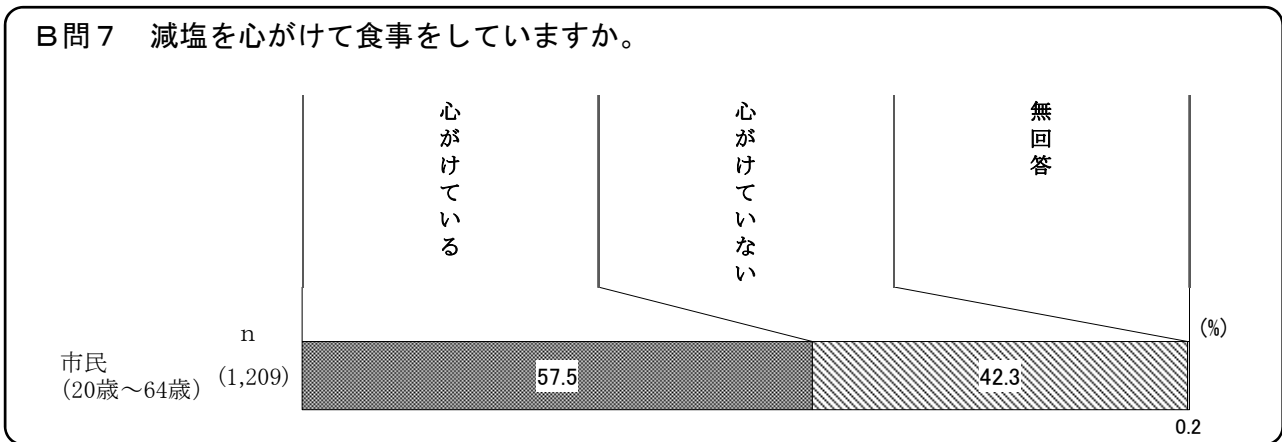
<性別、年代別>



(3) 栄養・食生活について

① 減塩への意識

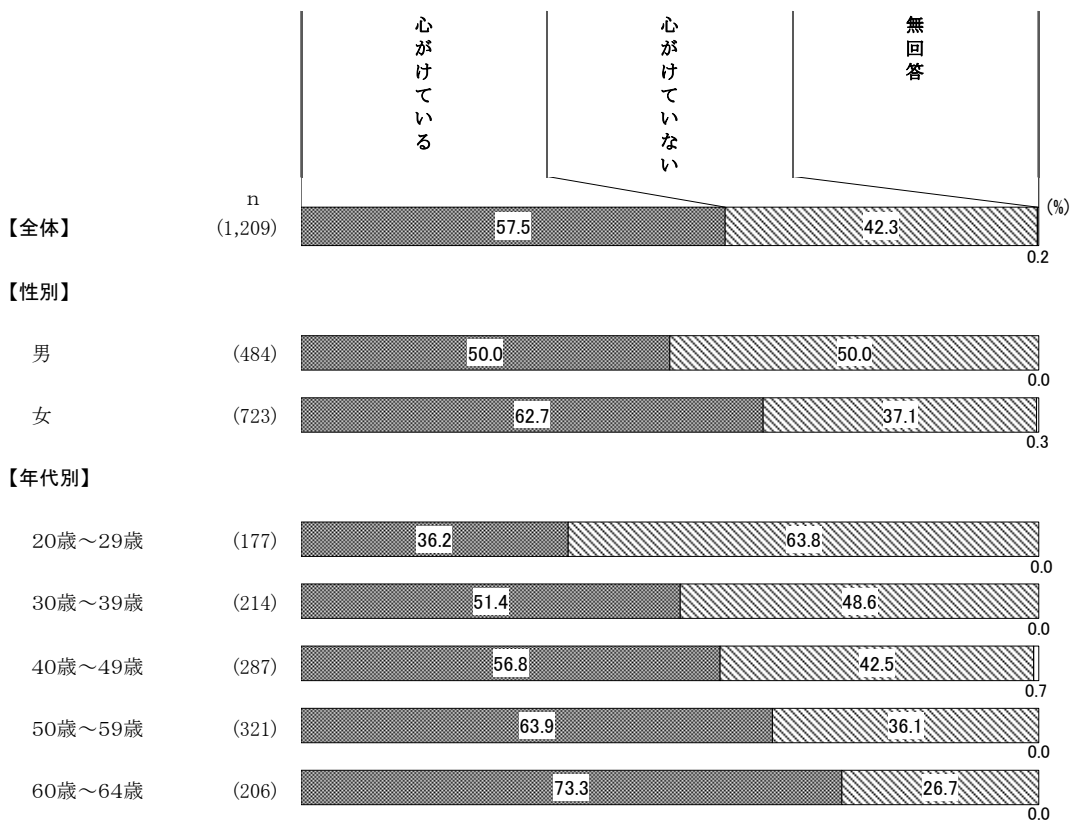
B問7 減塩を心がけて食事をしていきますか。



減塩への意識については、「心がけている」の割合が 57.5%、「心がけていない」の割合が 42.3% となっています。

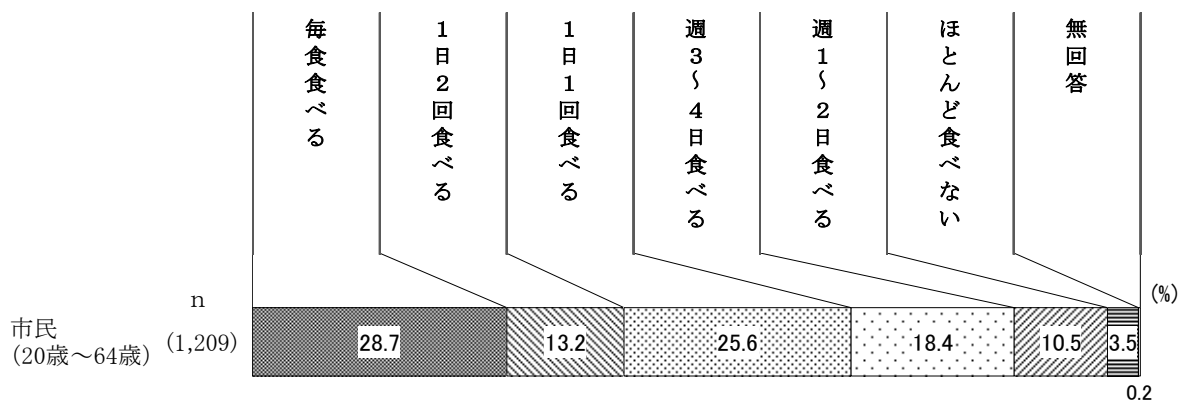
性別でみると、女性で「心がけている」の割合が男性（50.0%）に比べ高く、62.7%となっています。

<性別、年代別>



②野菜や海藻の摂取状況

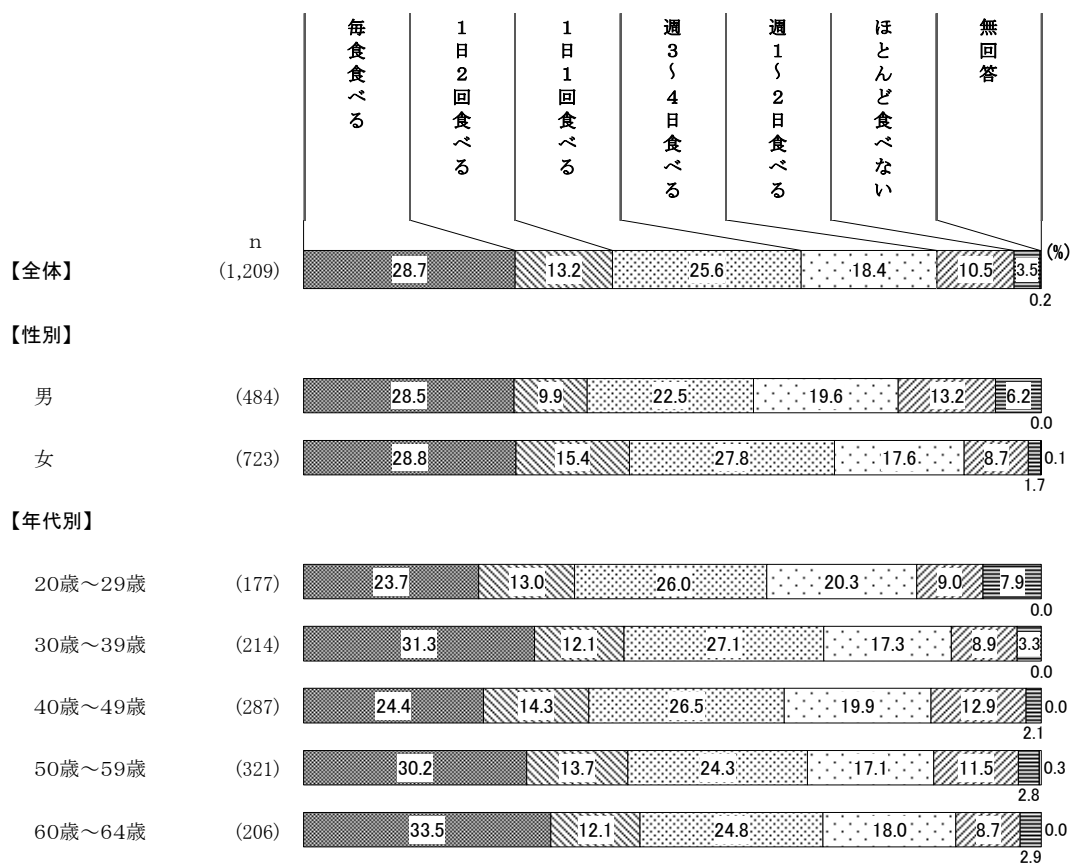
B問4 野菜や海藻のおかずを食べますか。



野菜や海藻の摂取状況については、「毎食食べる」の割合が28.7%となっています。次いで「1日1回食べる」の割合が25.6%、「週3〜4日食べる」の割合が18.4%となっています。

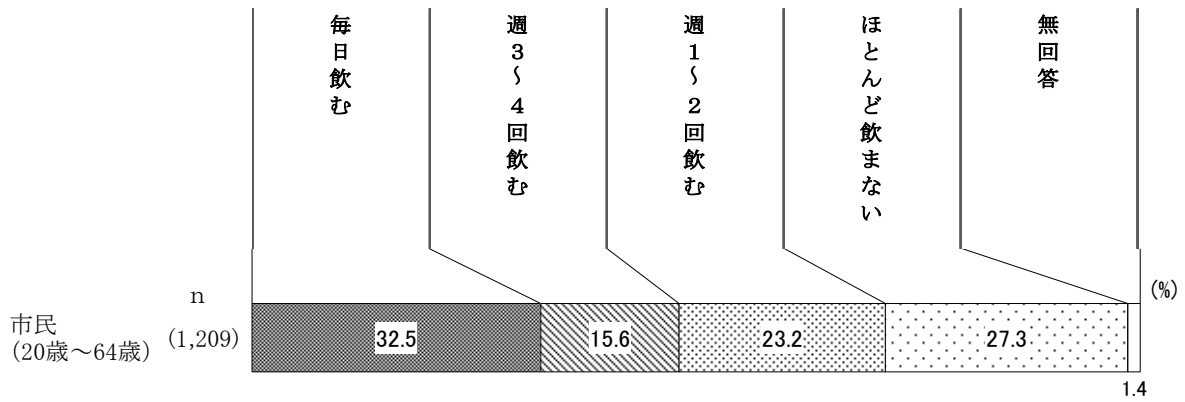
また、「毎食食べる」「1日2回食べる」「1日1回食べる」を合わせた“1日1回以上食べる人”は67.5%となっています。

<性別、年代別>



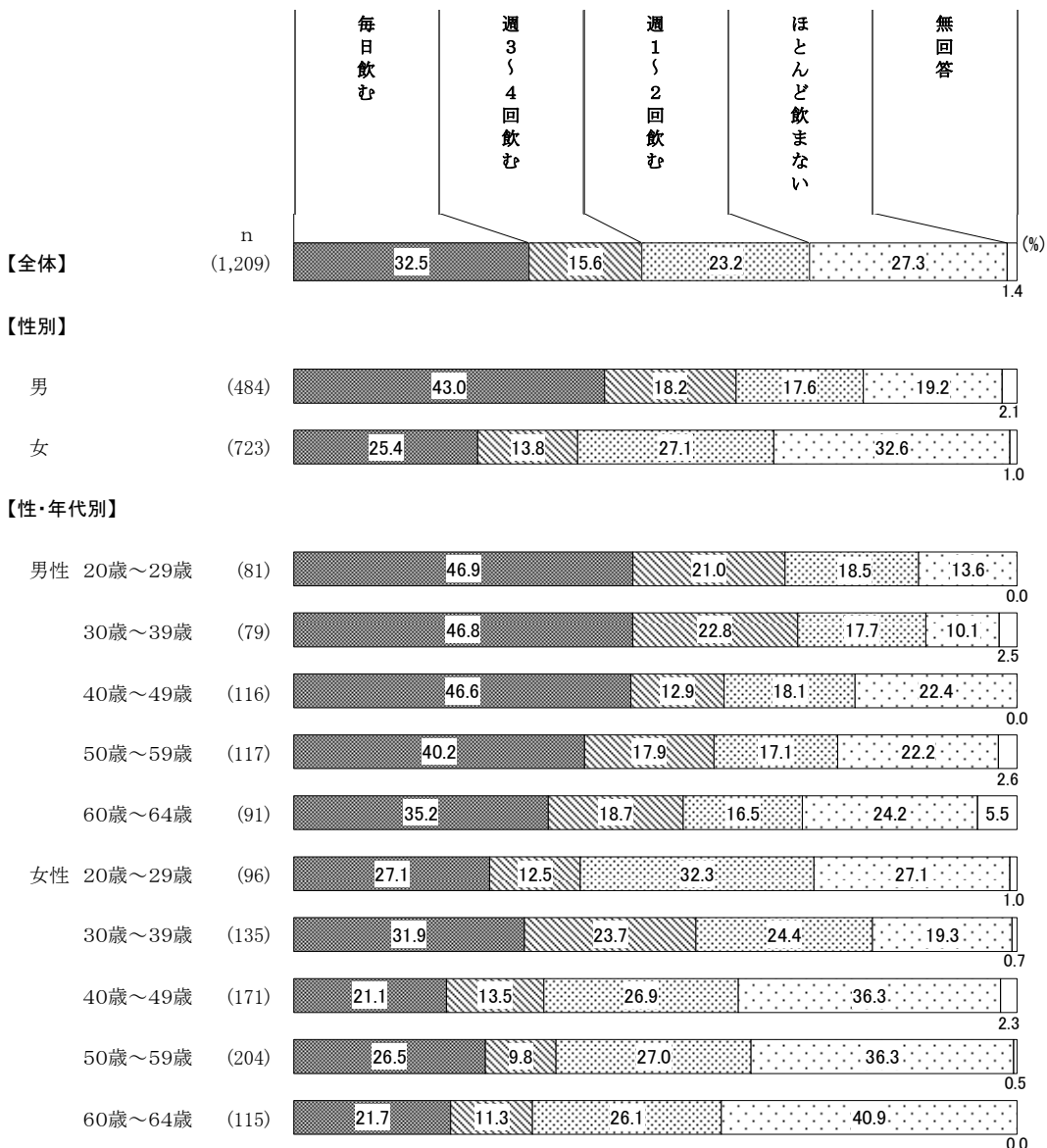
③甘い飲み物の摂取状況

B問9 水・お茶類以外の甘い飲み物（清涼飲料水、スポーツドリンク、缶コーヒー、果実飲料、野菜ジュース、栄養ドリンクなど）を飲みますか。



甘い飲み物の摂取状況については、「毎日飲む」の割合が32.5%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が27.3%、「週1〜2回飲む」の割合が23.2%となっています。

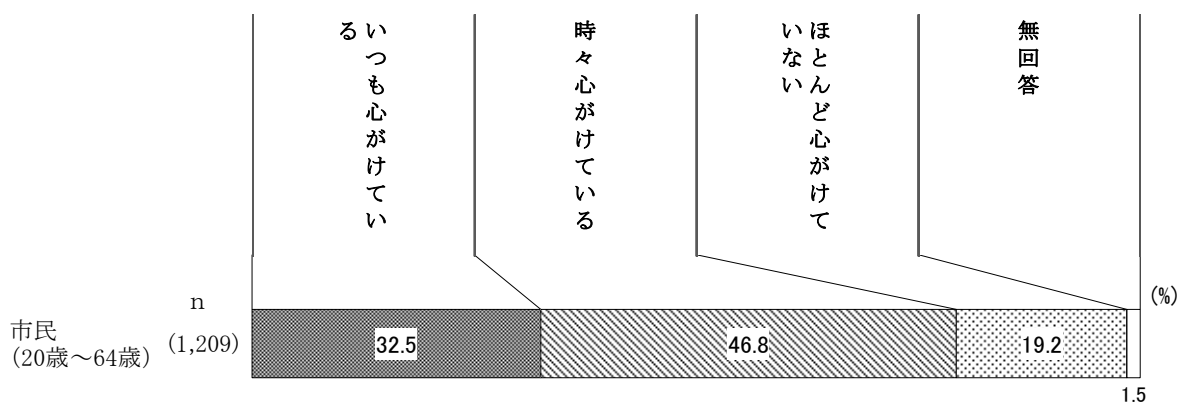
<性別、性・年代別>



(4) 身体活動や運動について

①運動への意識

C問5 普段の生活で意識的に体を動かすように心がけていますか（歩行、そうじ、階段の上り下り等）。



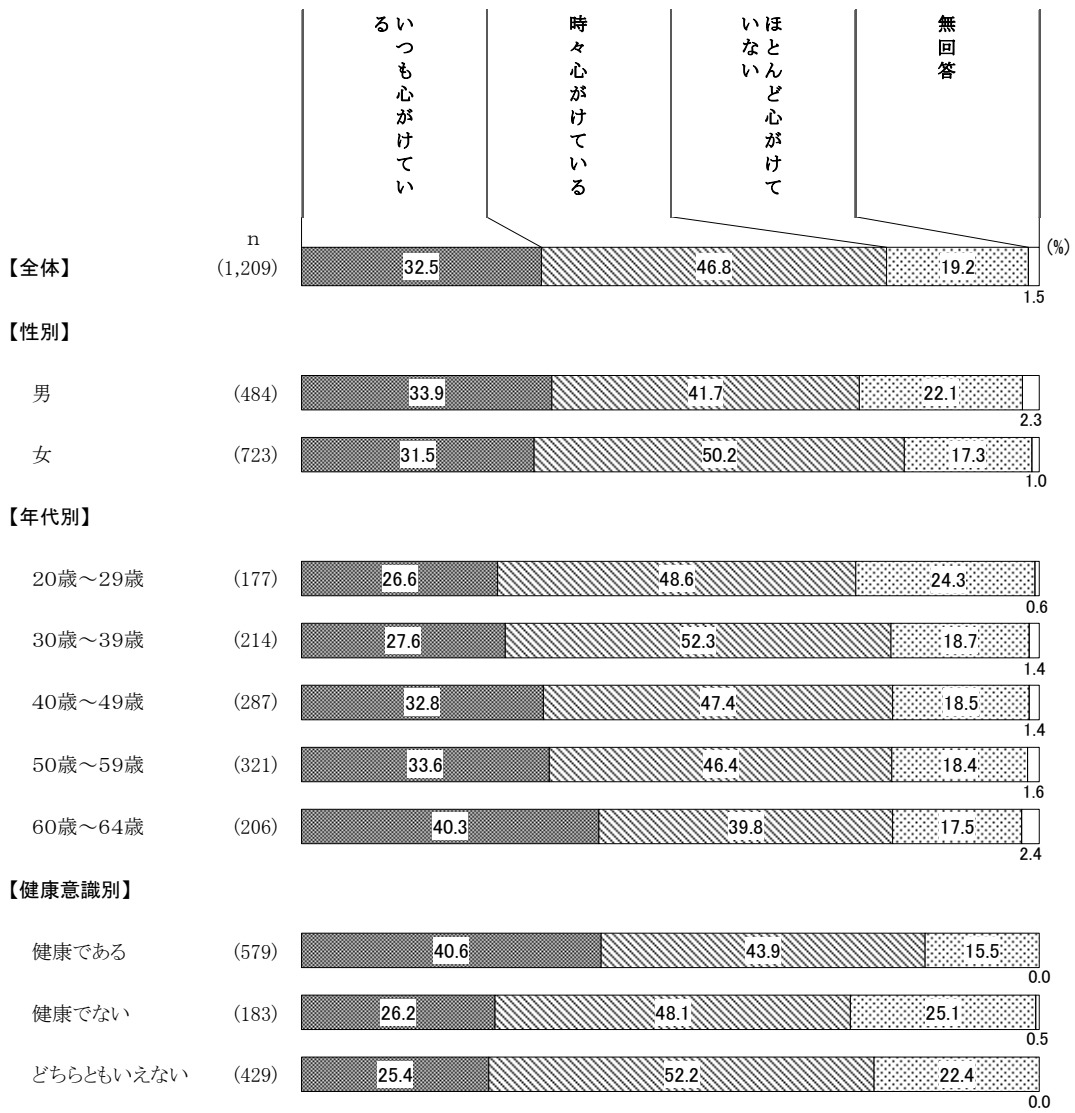
運動への意識については、「時々心がけている」の割合が46.8%と最も高く、「いつも心がけている」の割合が32.5%、「ほとんど心がけていない」の割合が19.2%となっています。

性別でみると、男性で「いつも心がけている」の割合が女性（31.5%）に比べ高く、33.9%となっています。一方、女性では「時々心がけている」の割合が男性（41.7%）に比べ高く、50.2%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「いつも心がけている」の割合が高く、60歳～64歳で40.3%となっています。また、20歳～29歳で「ほとんど心がけていない」の割合が他の年代に比べ高く、24.3%となっています。

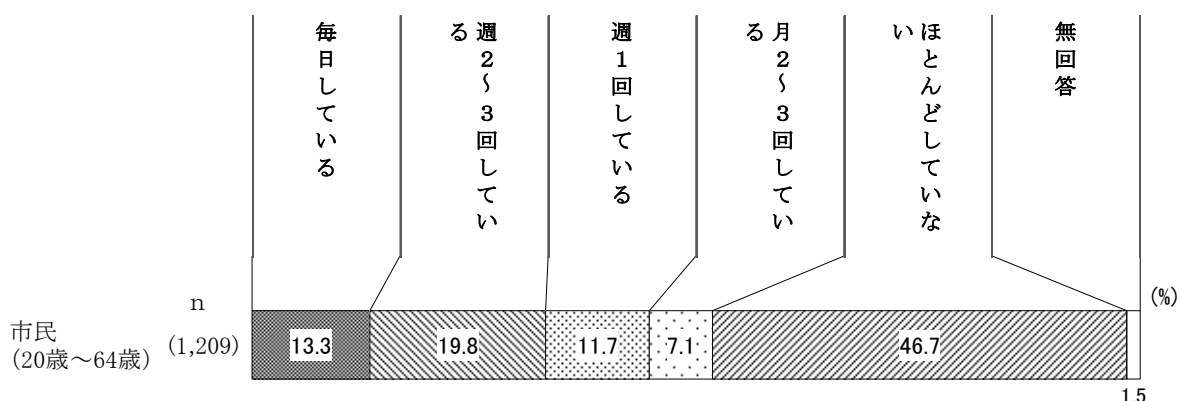
健康意識別でみると、健康である人で「いつも心がけている」の割合が健康でない人（26.2%）に比べ高く、40.6%となっています。

<性別、年代別、健康意識別>



②散歩、体操、スポーツの実施状況

C問6 運動（散歩、体操、スポーツなど）はどのくらいしていますか。



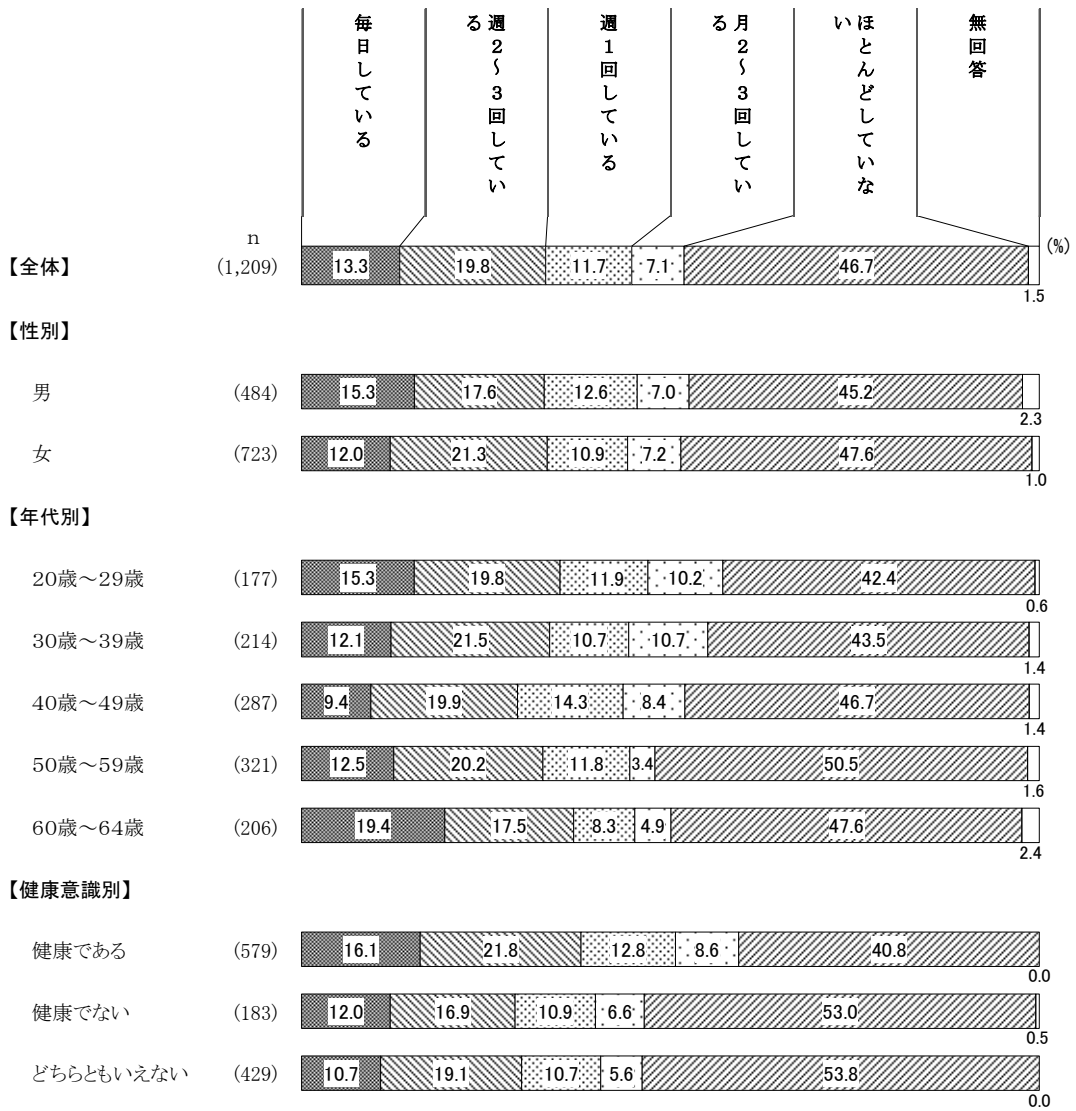
散歩、体操、スポーツの実施状況については、「ほとんどしていない」の割合が46.7%と最も高く、次いで「週2～3回している」の割合が19.8%、「毎日している」の割合が13.3%、「週1回している」の割合が11.7%となっており、「毎日している」「週2～3回している」を合わせた“週2回以上運動している人”の割合は33.1%となっています。また、“週2回以上運動している人”に「週1回している」を合わせた“週1回以上運動している人”は44.8%となっています。

性別でみると、大きな違いはみられません。

年代別でみると、40歳～49歳で“週2回以上運動している人”の割合が低く、29.3%となっています。

健康意識別でみると、健康である人で“週2回以上運動している人”の割合が健康でない人(28.9%)に比べ高く、37.9%となっています。

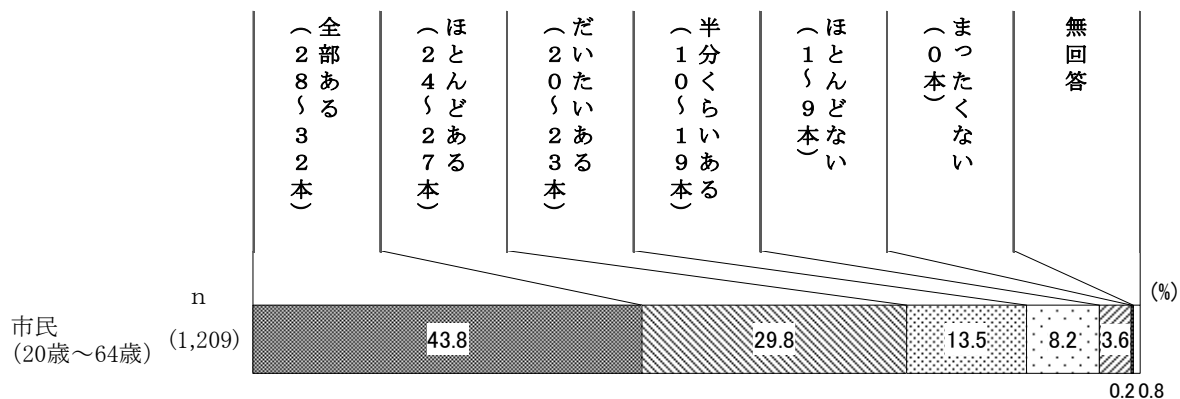
<性別、年代別、健康意識別>



(5) 歯・口腔の健康について

①自身の歯の本数

G問1 あなたの歯の本数を教えてください。

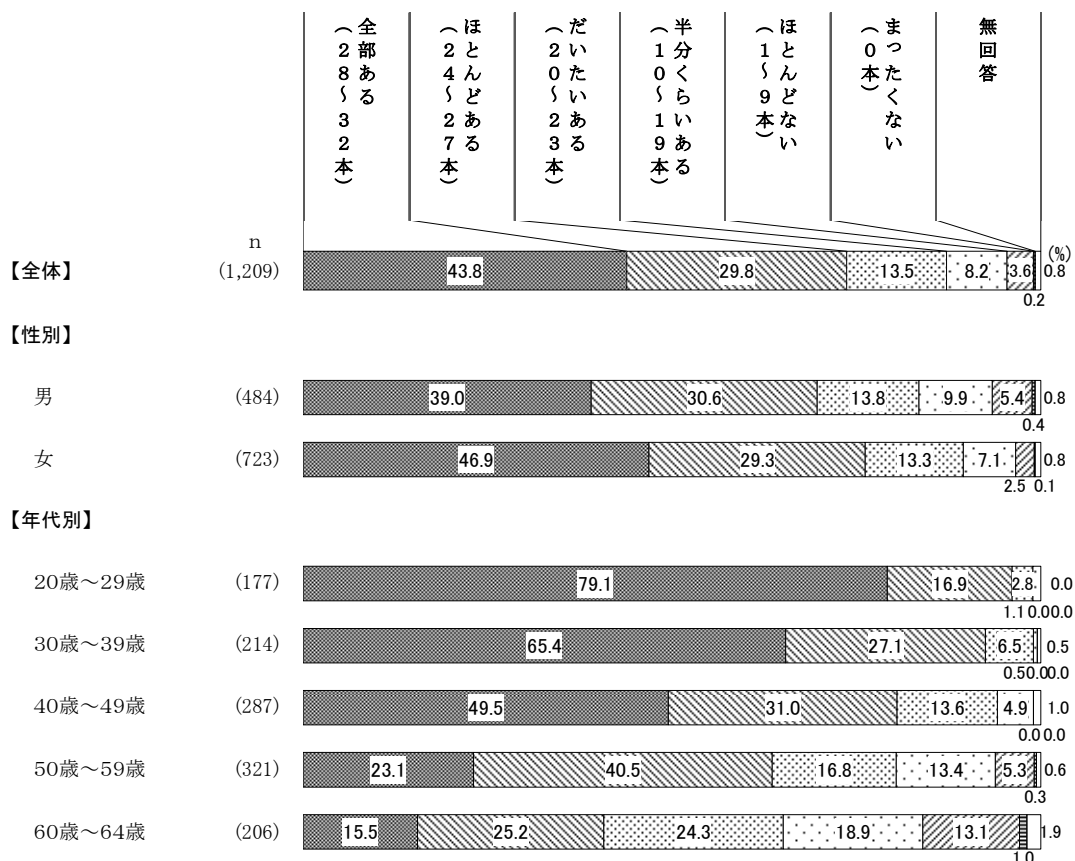


自身の歯の本数については、「全部ある (28～32本)」の割合が43.8%と最も高く、次いで「ほとんどある (24～27本)」の割合が29.8%、「だいたいある (20～23本)」の割合が13.5%となっており、「全部ある (28～32本)」「ほとんどある (24～27本)」を合わせた“自分の歯が24本以上ある人”は73.6%となっています。

性別でみると、女性で“自分の歯が24本以上ある人”の割合が男性 (69.6%) に比べ高く、76.2%となっています。

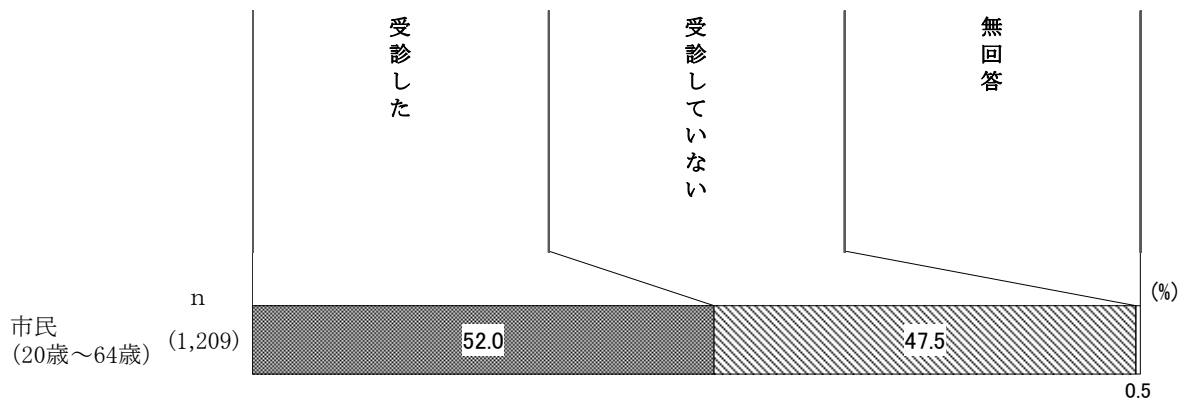
年代別でみると、年代が上がるほど“自分の歯が24本以上ある人”の割合は低くなっており、50歳～59歳で63.6%、60歳～64歳では40.7%となっています。

<性別、年代別>



②歯科医院の受診状況

G問2 あなたは、1年以内に歯科医院を受診しましたか。

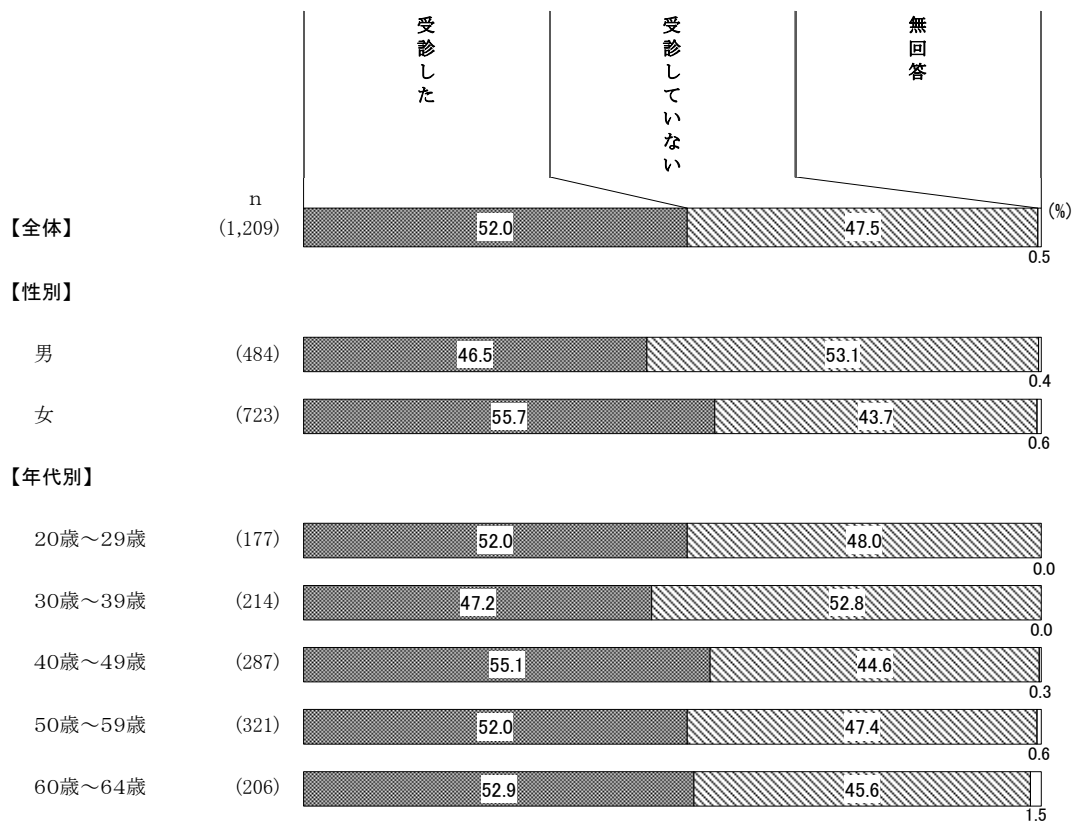


歯科医院の受診状況については、「受診した」の割合が52.0%となっています。

性別でみると、女性で「受診した」の割合が男性(46.5%)に比べ高く、55.7%となっています。

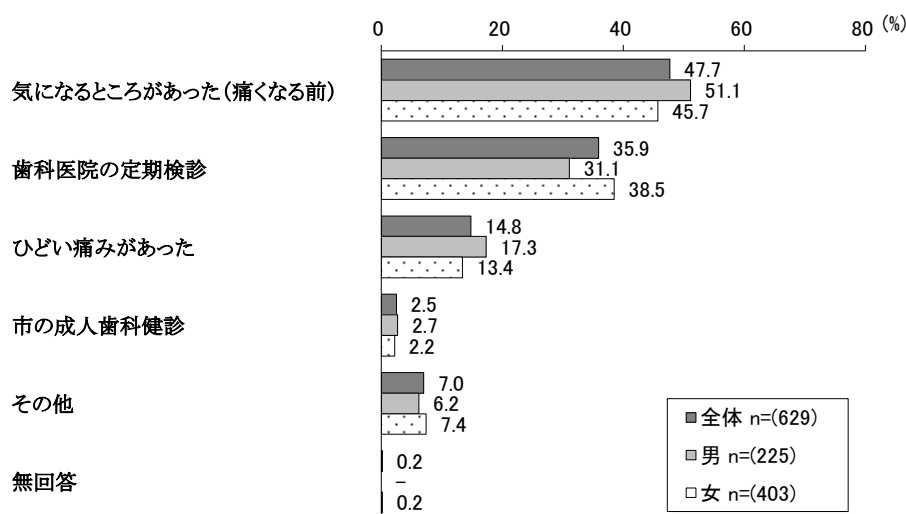
年代別でみると、30歳～39歳で「受診した」の割合が他の年代に比べ低く、47.2%となっています。

<性別、年代別>



③歯科医院を受診した理由

G問3 G問2で「受診した」に○をつけた方にお聞きします。
受診した理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

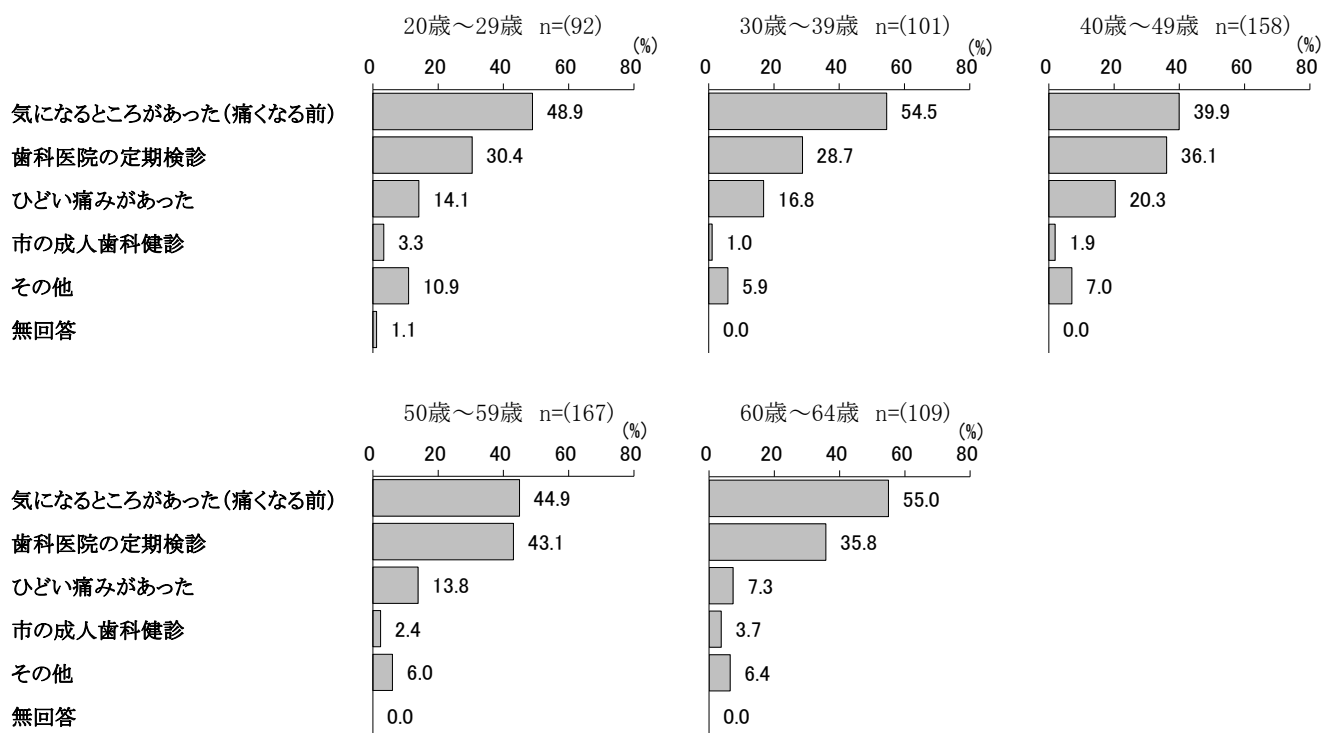


1年以内に歯科医院を受診した人の受診理由については、「気になるところがあった（痛くなる前）」の割合が47.7%と最も高く、次いで「歯科医院の定期検診」の割合が35.9%、「ひどい痛みがあった」の割合が14.8%となっています。

性別でみると、男性で「気になるところがあった（痛くなる前）」の割合が女性（45.7%）に比べ高く、51.1%となっています。一方、女性では「歯科医院の定期検診」の割合が男性（31.1%）に比べ高く、38.5%となっています。

年代別でみると、50歳～59歳で「歯科医院の定期検診」の割合が高く、43.1%となっています。

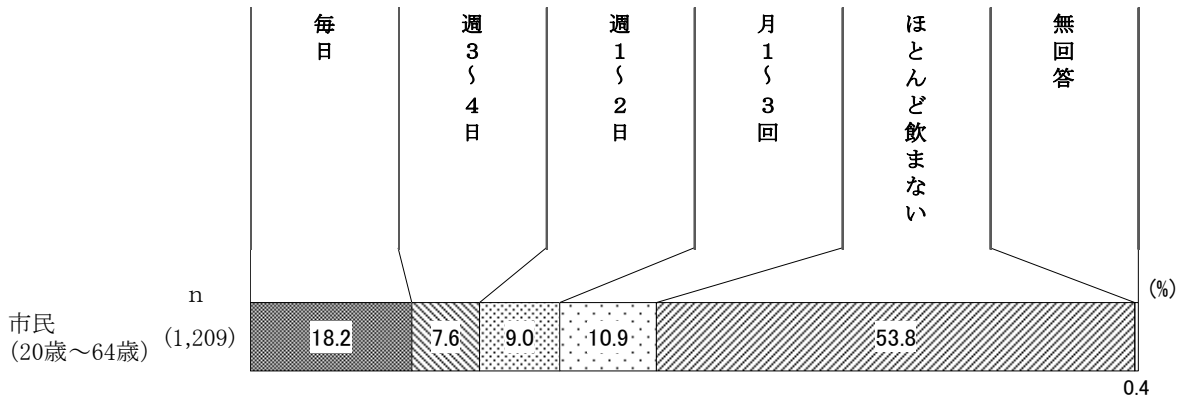
<年代別>



(6) 飲酒について

① 飲酒の状況

E問1 あなたは現在、飲酒の機会はどのくらいですか。

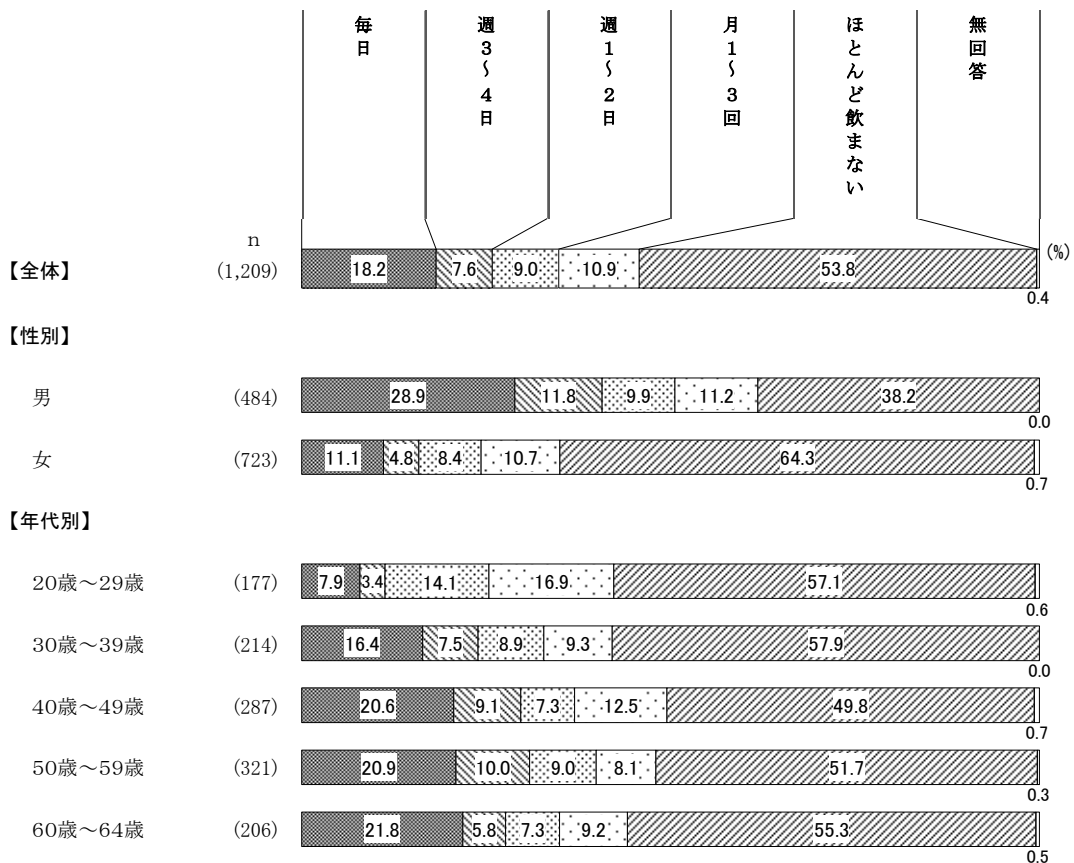


飲酒の状況については、「ほとんど飲まない」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「毎日」の割合が 18.2%、「月1~3回」の割合が 10.9%、「週1~2日」の割合が 9.0%となっています。

性別でみると、男女ともに「ほとんど飲まない」の割合が最も高く、特に女性の割合は男性（38.2%）に比べ高く、64.3%となっています。一方、男性では「毎日」の割合が女性（11.1%）に比べ高く、28.9%となっています。

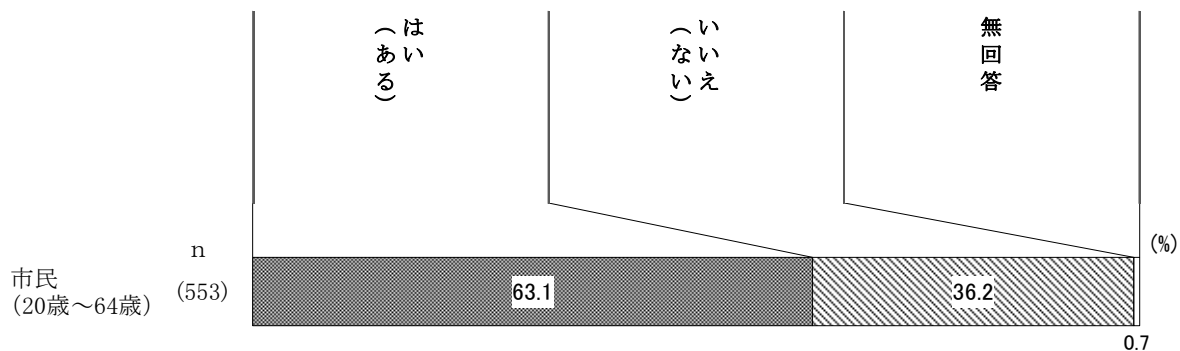
年代別でみると、年代が上がるほど「毎日」の割合が高く、40歳~49歳、50歳~59歳、60歳~64歳で2割を超えています。

<性別、年代別>



②休肝日の有無

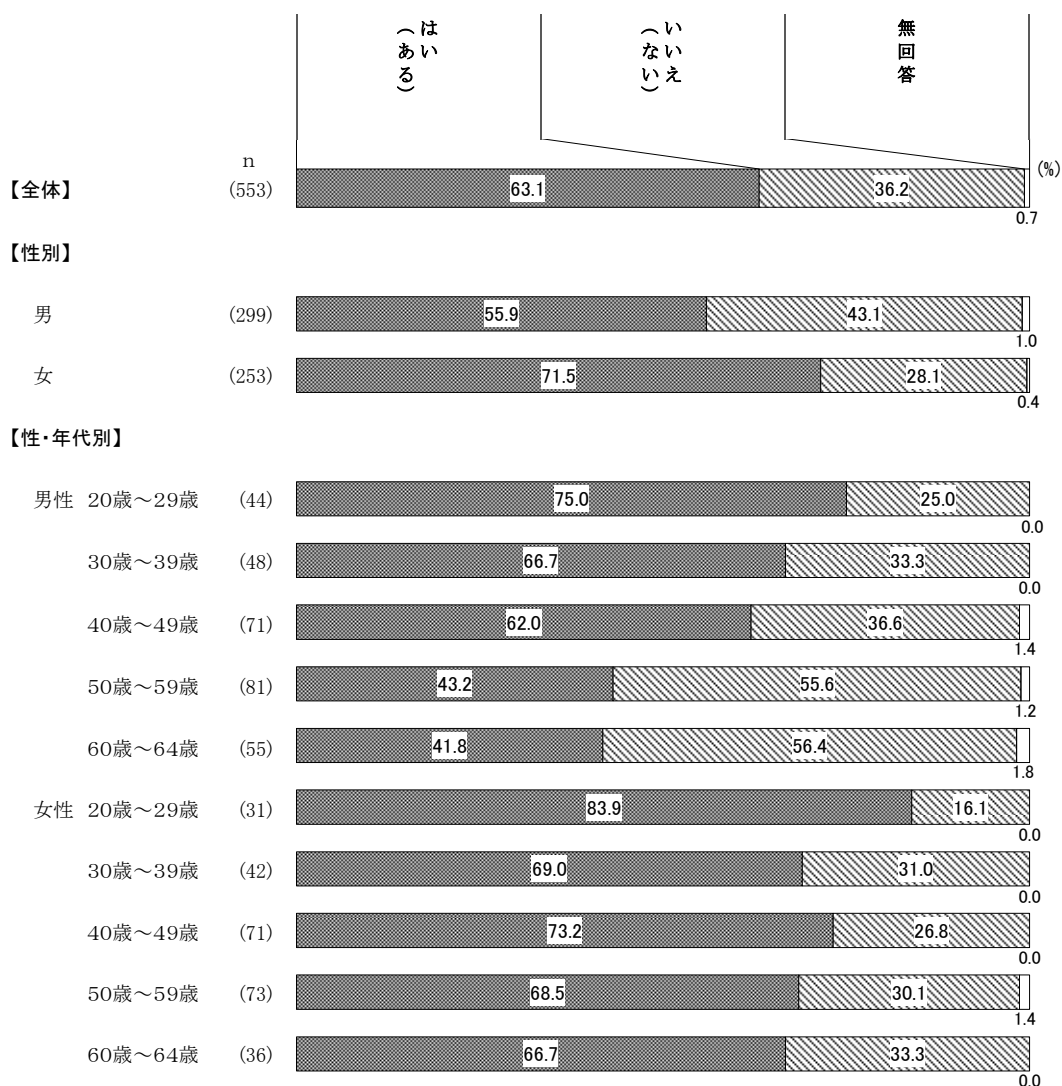
E問4 飲酒されている方（E問1で「毎日」～「月1～3回」に○をつけた方）はE問2～E問4にお答えください。
休肝日をもうけていますか。



飲酒している人の休肝日の有無については、「はい（ある）」の割合が63.1%、「いいえ（ない）」の割合が36.2%となっています。

性別でみると、女性では「はい（ある）」の割合が男性（55.9%）に比べ高く、71.5%となっています。

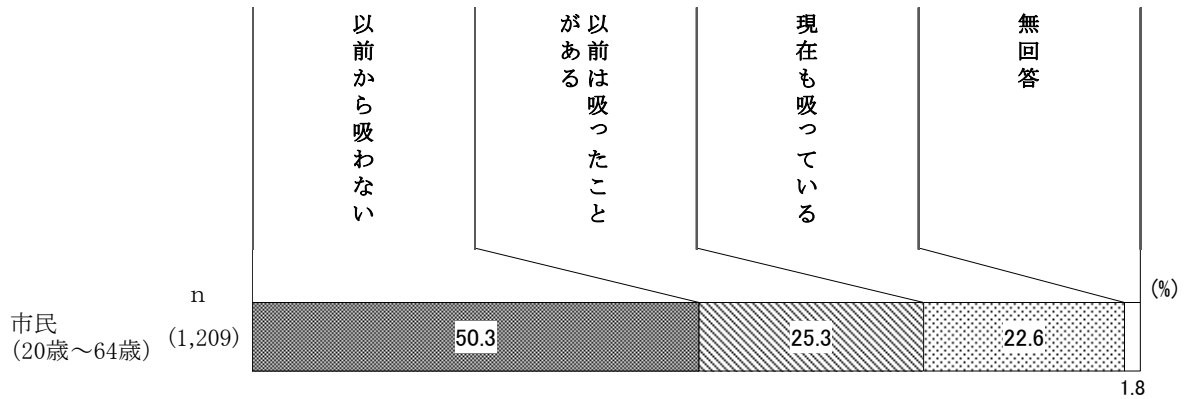
<性別、性・年代別>



(7) 喫煙・COPD について

① 喫煙の状況

D問1 あなたは、タバコを吸っていますか。または今までに吸ったことがありますか。



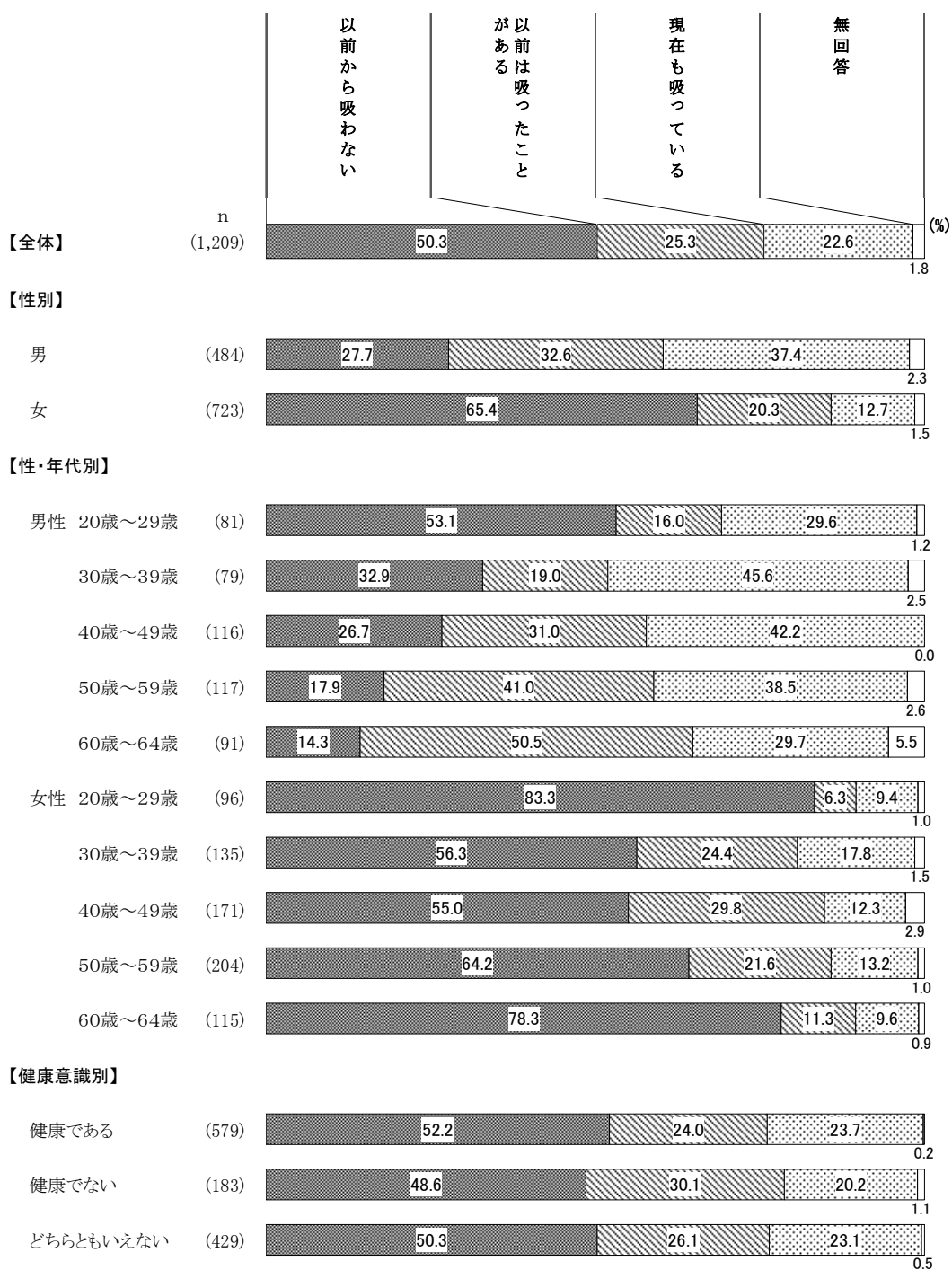
喫煙の状況については、「以前から吸わない」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「以前は吸ったことがある」の割合が 25.3%、「現在も吸っている」の割合が 22.6%となっています。

性別でみると、男性で「現在も吸っている」の割合が最も高く、37.4%となっています。一方、女性では「以前から吸わない」の割合が最も高く、65.4%となっています。

性・年代別でみると、男性では 30 歳～39 歳、40 歳～49 歳で「現在も吸っている」の割合が高く、4 割を超えています。また、女性では 30 歳～39 歳で「現在も吸っている」の割合が他の年代に比べ高く、17.8%となっています。

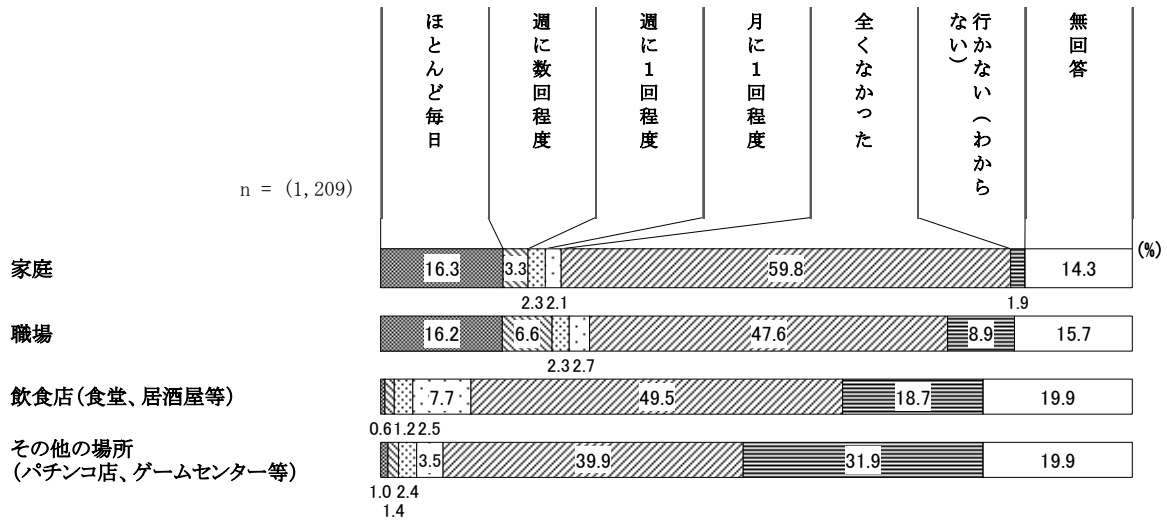
健康意識別でみると、健康でない人で「以前は吸ったことがある」の割合が健康である人 (24.0%) に比べ高く、30.1%となっています。

＜性別、性・年代別、健康意識別＞



②受動喫煙の機会

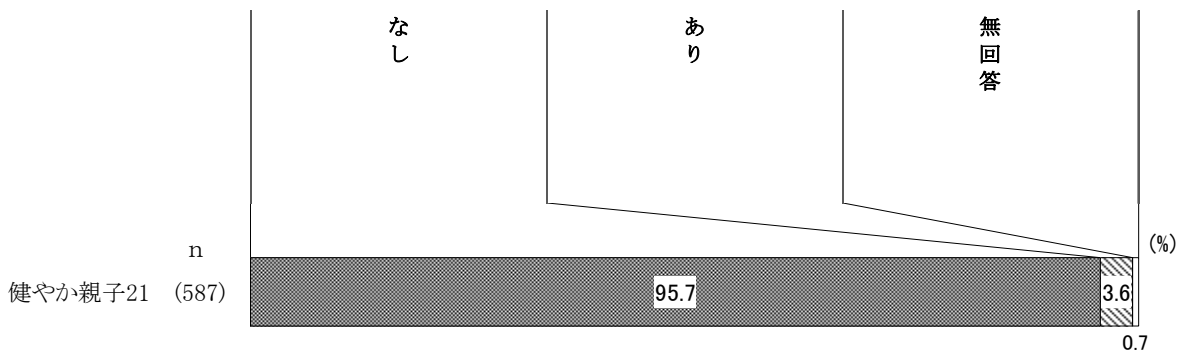
D問2 この1か月に自分以外の人のタバコの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。それぞれの場所について、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。



受動喫煙の機会については、すべての場所で「全くなかった」の割合が最も高くなっています。

③妊娠中の母親の喫煙の状況（3～4か月児のみ）

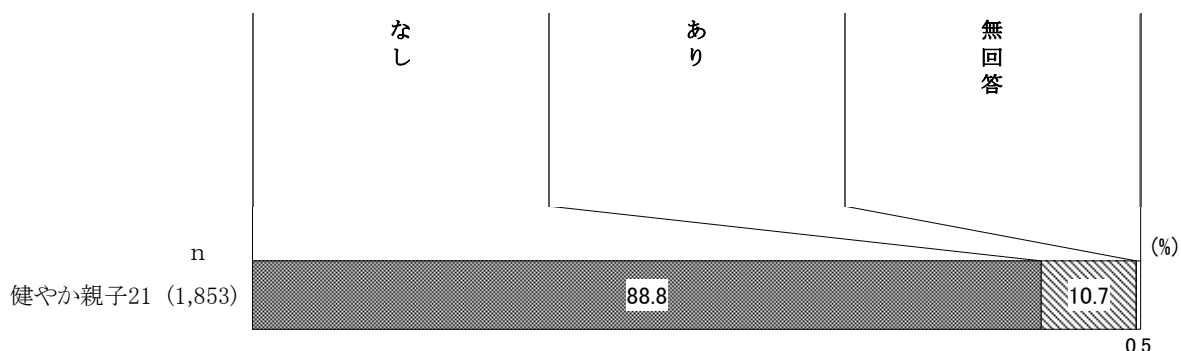
問2 妊娠中、あなた（お母さん）は喫煙をしていましたか。



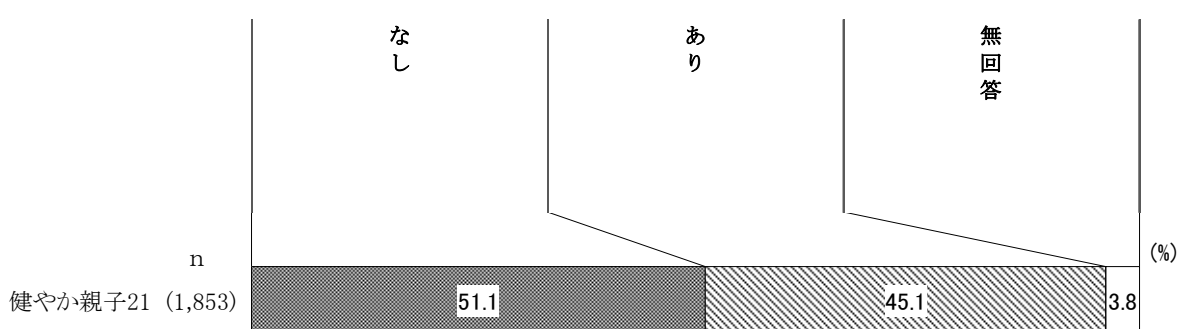
妊娠中の母親の喫煙の状況については、「なし」の割合が95.7%、「あり」の割合が3.6%となっています。

④現在の母親・父親の喫煙の状況

問3 現在、あなた（お母さん）は喫煙をしていますか。



問4 現在、お子さんのお父さんは喫煙をしていますか。



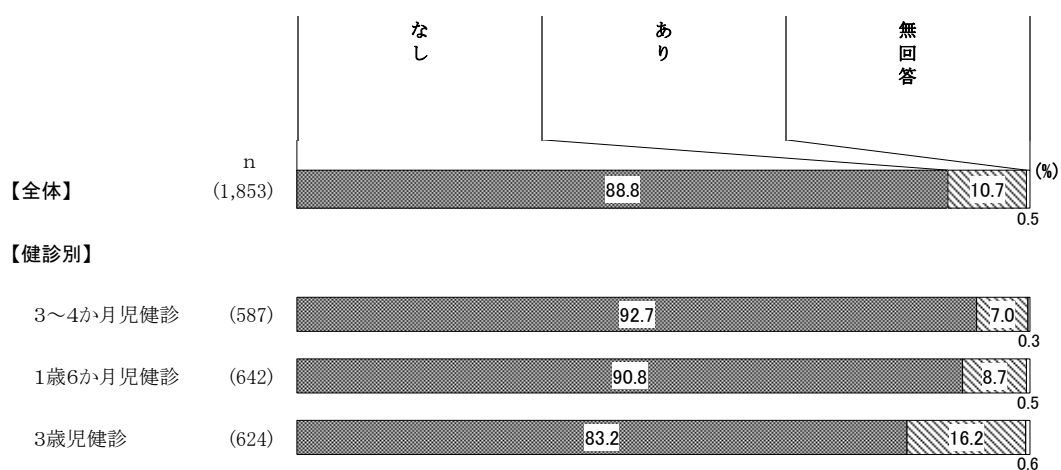
現在の母親の喫煙の状況については、「なし」の割合が88.8%、「あり」の割合が10.7%となっています。

健診別でみると、子どもの年代が上がるほど「あり」の割合が高く、3歳児健診では16.2%となっています。

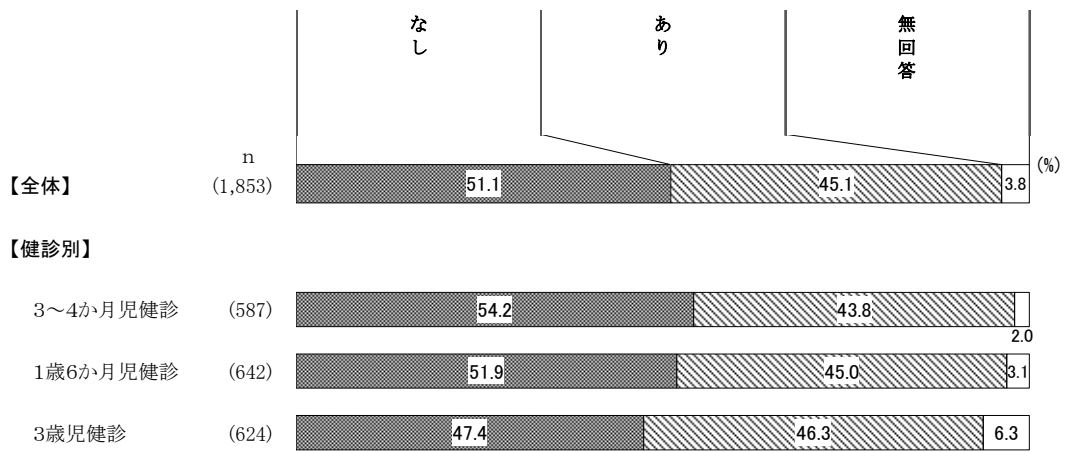
父親の喫煙の状況については、「なし」の割合が51.1%、「あり」の割合が45.1%となっています。

健診別でみると、子どもの年代が上がるほど「あり」の割合が高く、3歳児健診では46.3%となっています。

<健診別（母親）>



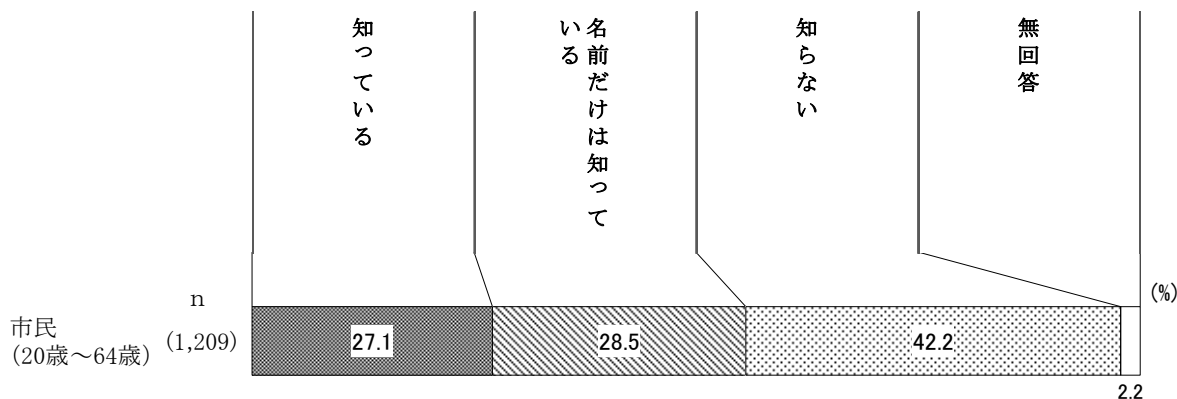
<健診別（父親）>



⑤慢性閉塞性肺疾患（COPD）の認知度

D問3 慢性閉塞性肺疾患（COPD）※について知っていますか。

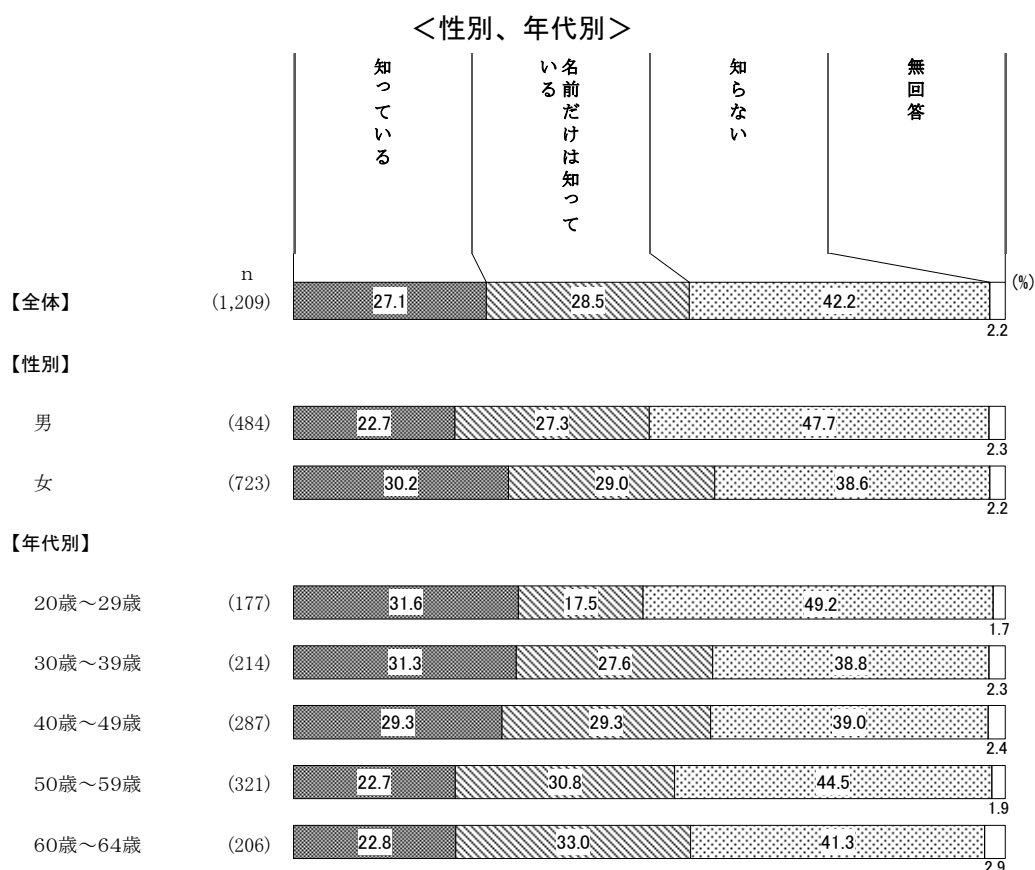
※慢性閉塞性肺疾患（COPD）：タバコなどが原因で肺や気管支に炎症が起こり、息切れ、たん、咳の症状が見られ呼吸が上手くできなくなる病気です。



慢性閉塞性肺疾患（COPD）の認知度については、「知らない」の割合が42.2%と最も高く、次いで「名前だけは知っている」の割合が28.5%、「知っている」の割合が27.1%となっており、「知っている」「名前だけは知っている」を合わせた“慢性閉塞性肺疾患（COPD）について知っている人”の割合は55.6%となっています。

性別でみると、男性で「知らない」の割合が女性（38.6%）に比べ高く、47.7%となっています。一方、女性では“慢性閉塞性肺疾患（COPD）について知っている人”の割合が男性（50.0%）に比べ高く、59.2%となっています。

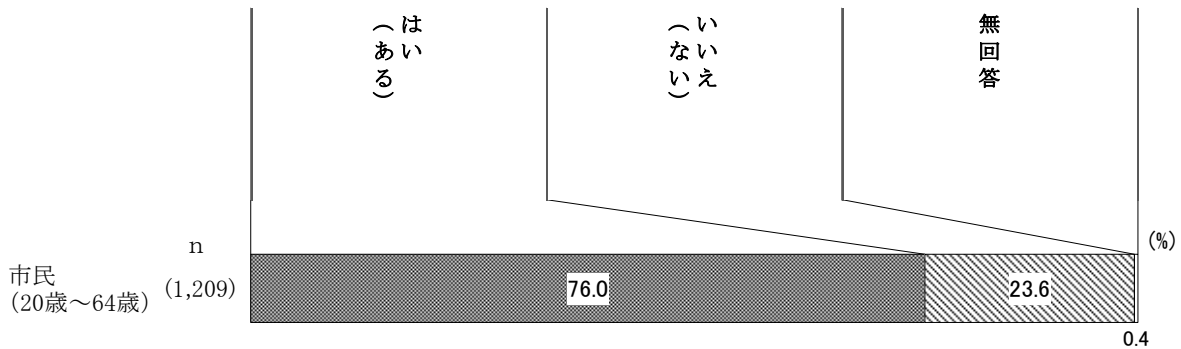
年代別でみると、20歳～29歳で“慢性閉塞性肺疾患（COPD）について知っている人”の割合が他の年代に比べ低く、49.1%となっています。



(8) こころの健康について

① ストレスの有無

F問1 あなたは現在、ストレスがありますか。



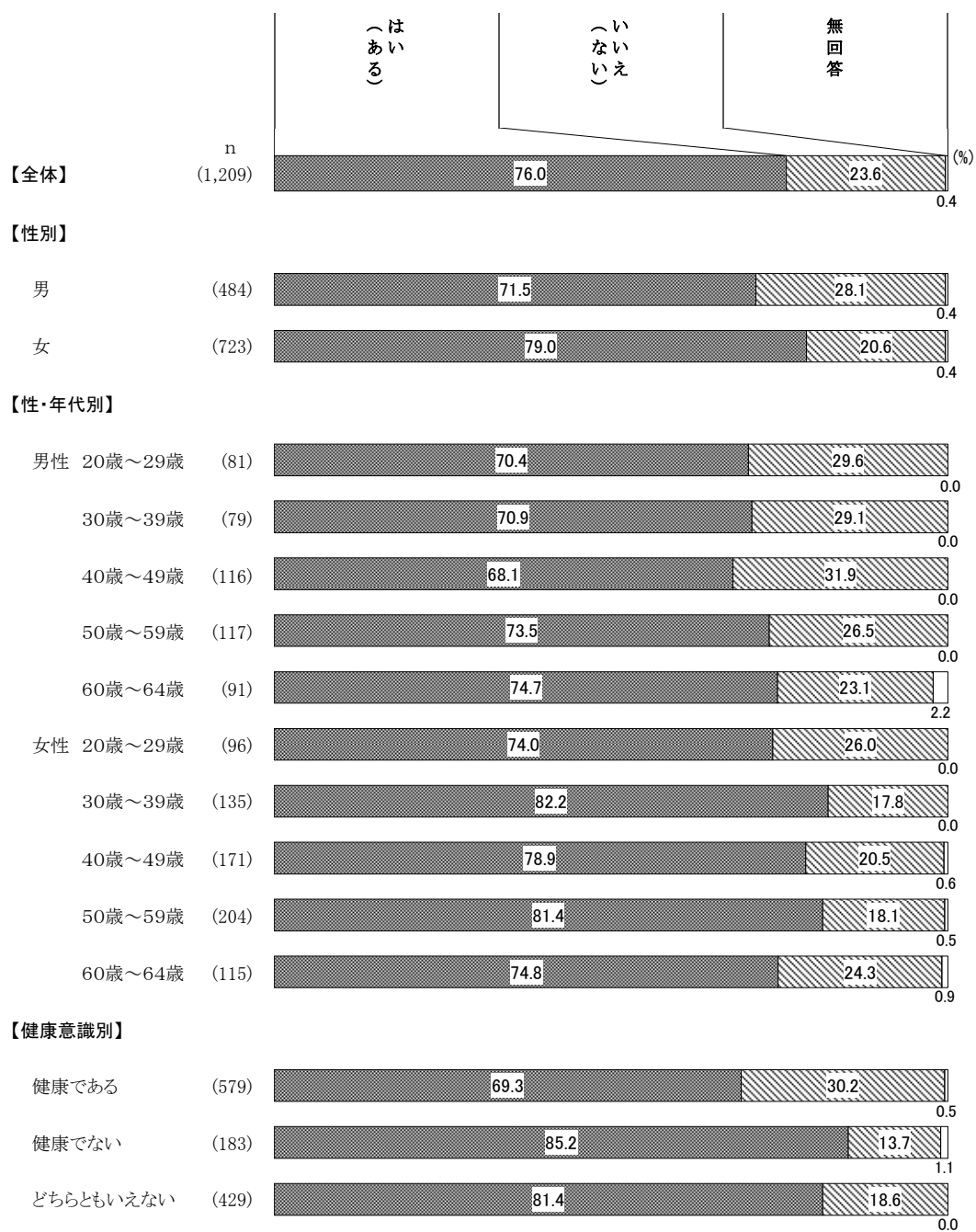
ストレスの有無については、「はい (ある)」の割合が76.0%、「いいえ (ない)」の割合が23.6%となっています。

性別でみると、女性で「はい (ある)」の割合が男性 (71.5%) に比べ高く、79.0%となっています。

性・年代別でみると、「はい (ある)」の割合は、女性の30歳～39歳で82.2%、50歳～59歳で81.4%と高くなっています。

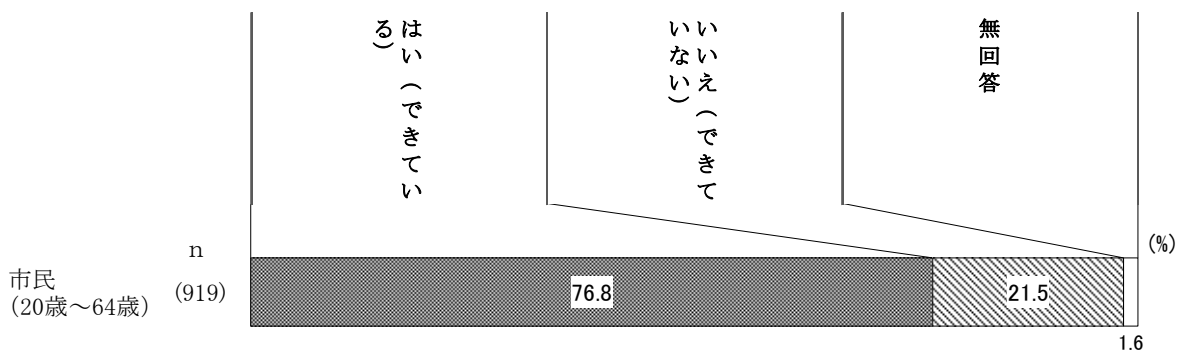
健康意識別でみると、健康でない人で「はい (ある)」の割合が健康である人 (69.3%) に比べ高く、85.2%となっています。

<性別、性・年代別、健康意識別>



②ストレスの処理

F問3 F問1で「はい」に○をつけた方にお聞きします。
 ストレスがあっても自分なりに処理できていますか。



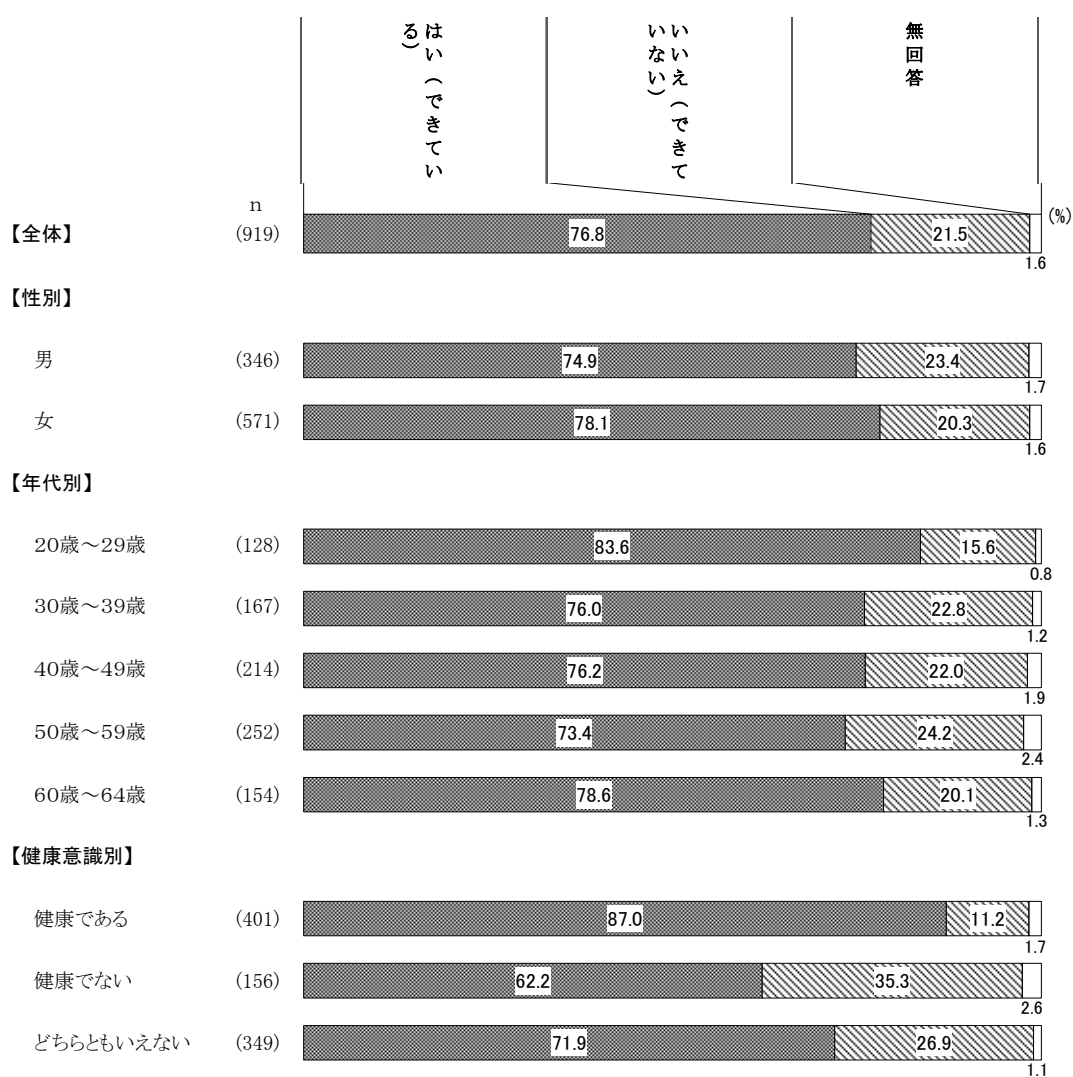
ストレスの処理については、「はい (できています)」の割合が 76.8%、「いいえ (できていない)」の割合が 21.5%となっています。

性別でみると、女性で「はい (できています)」の割合が男性 (74.9%) に比べ高く、78.1%となっています。

年代別でみると、20歳～29歳で「はい (できています)」の割合が他の年代に比べ高く、83.6%となっています。

健康意識別でみると、健康である人で「はい (できています)」の割合が健康でない人 (62.2%) に比べ高く、87.0%となっており、ストレス耐性が高いことが考えられます。

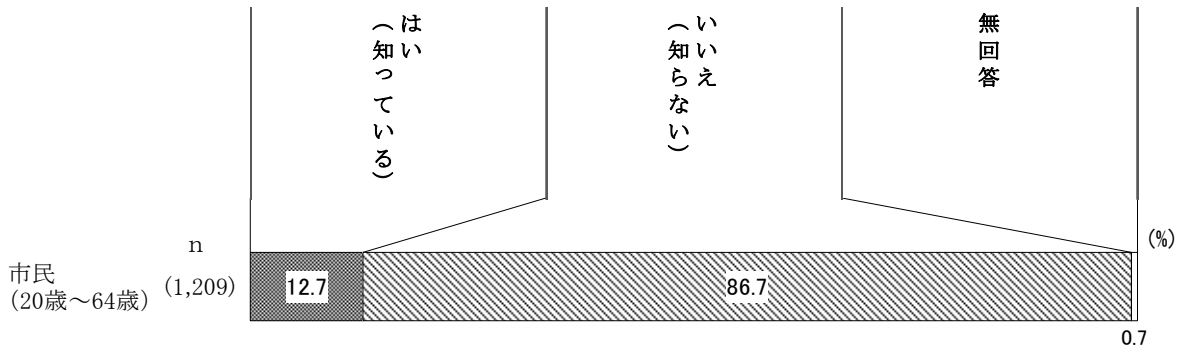
＜性別、年代別、健康意識別＞



③ゲートキーパーという言葉の認知度

F問6 ゲートキーパー※という言葉を知っていますか。

※ゲートキーパーとは「話をよく聞き、一緒に考えてくれる相手」のこと

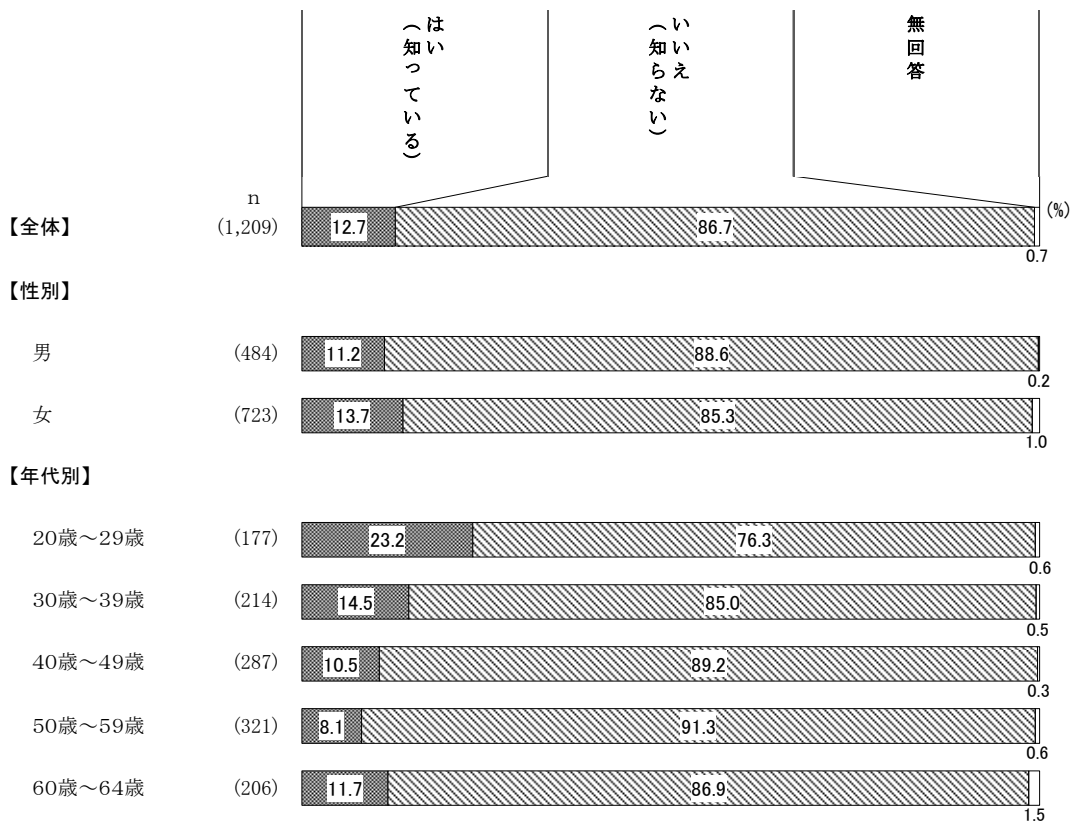


ゲートキーパーという言葉の認知度については、「はい (知っている)」の割合が 12.7%、「いえ (知らない)」の割合が 86.7%となっています。

性別でみると、大きな違いはみられません。

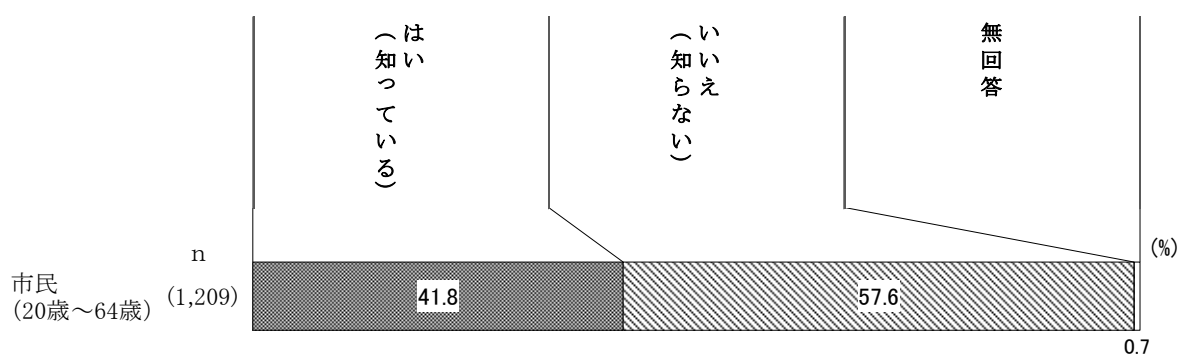
年代別でみると、20歳～29歳で「はい (知っている)」の割合が他の年代に比べ高く、23.2%となっています。

<性別、年代別>



④心の悩みごとを相談できる専門機関の認知度

F問7 心の悩みごとを相談できる専門機関を知っていますか。

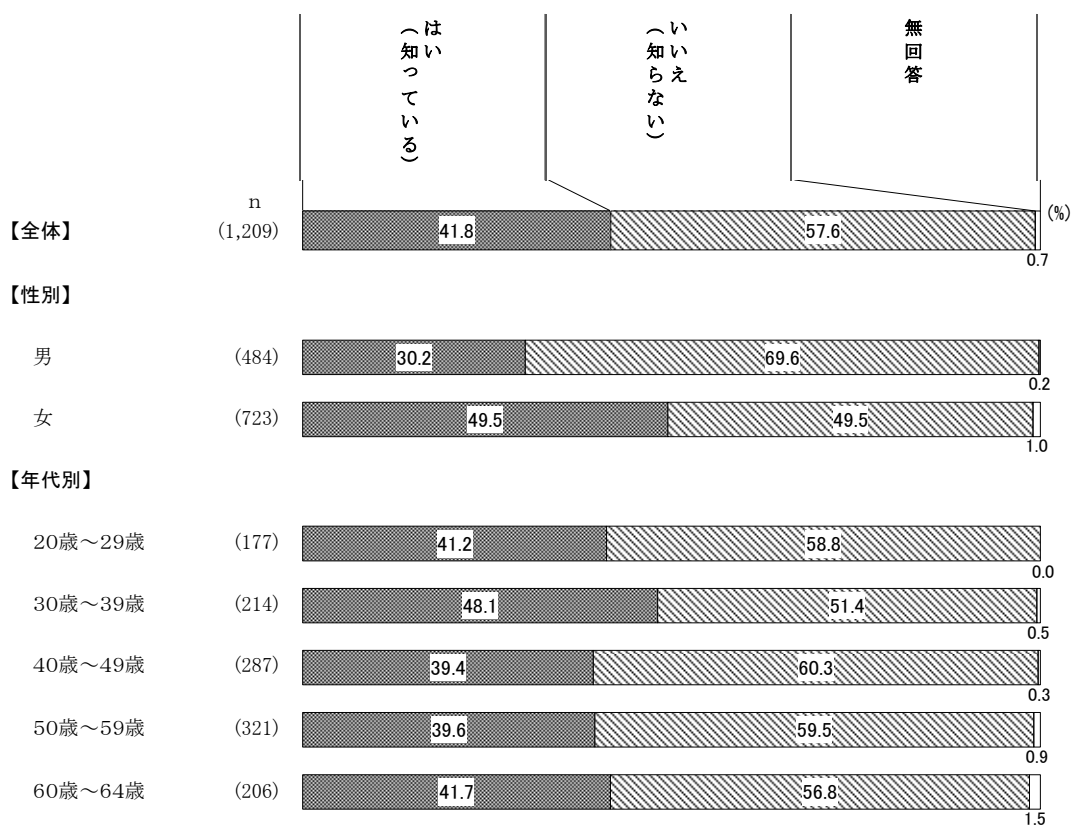


心の悩みごとを相談できる専門機関の認知度については、「はい(知っている)」の割合が41.8%、「いいえ(知らない)」の割合が57.6%となっています。

性別でみると、男性で「いいえ(知らない)」の割合が女性(49.5%)に比べ高く、69.6%となっています。一方、女性では「はい(知っている)」の割合が男性(30.2%)に比べ高く、49.5%となっています。

年代別でみると、30歳～39歳で「はい(知っている)」の割合が他の年代に比べ高く、48.1%となっています。

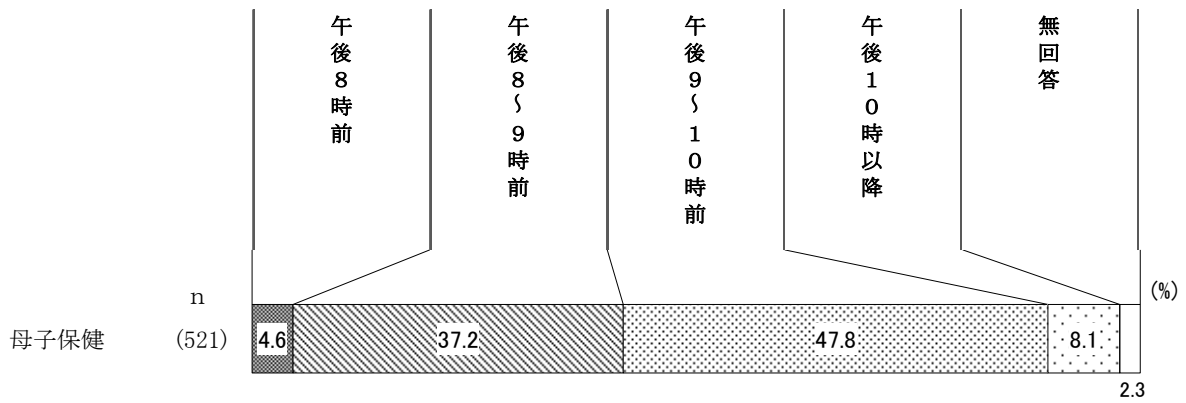
<性別、年代別>



(9) 次世代の健康について

① 就寝時間（3～4か月児を除く）

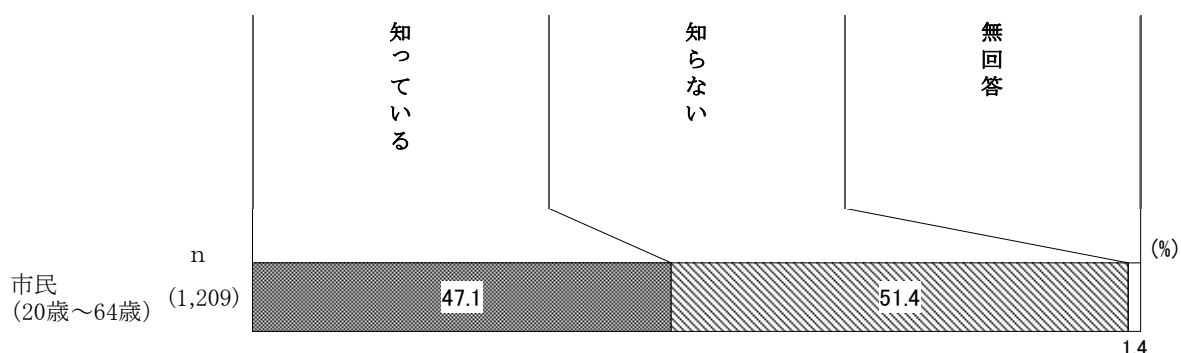
問8 お子さんの寝る時間は何時ごろですか。



就寝時間については、「午後9～10時前」の割合が47.8%と最も高く、次いで「午後8～9時前」の割合が37.2%となっており、「午後8時前」「午後8～9時前」を合わせた“午後9時前”の割合は41.8%となっています。また、「午後9時～10時前」「午後10時以降」を合わせた“午後9時以降”は55.9%となっています。

②児童虐待相談窓口の認知度

H問3 虐待についての相談窓口を知っていますか。

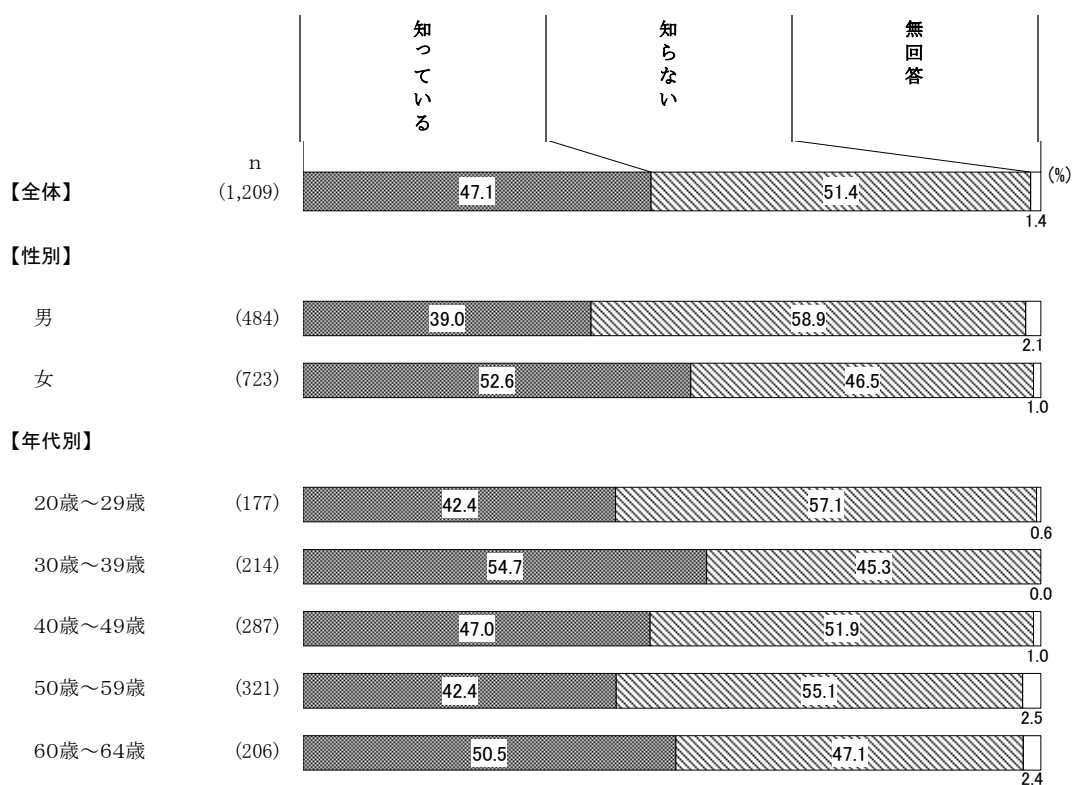


児童虐待相談窓口の認知度については、「知っている」の割合が47.1%、「知らない」の割合が51.4%となっています。

性別でみると、女性で「知っている」の割合が男性（39.0%）に比べ高く、52.6%となっています。

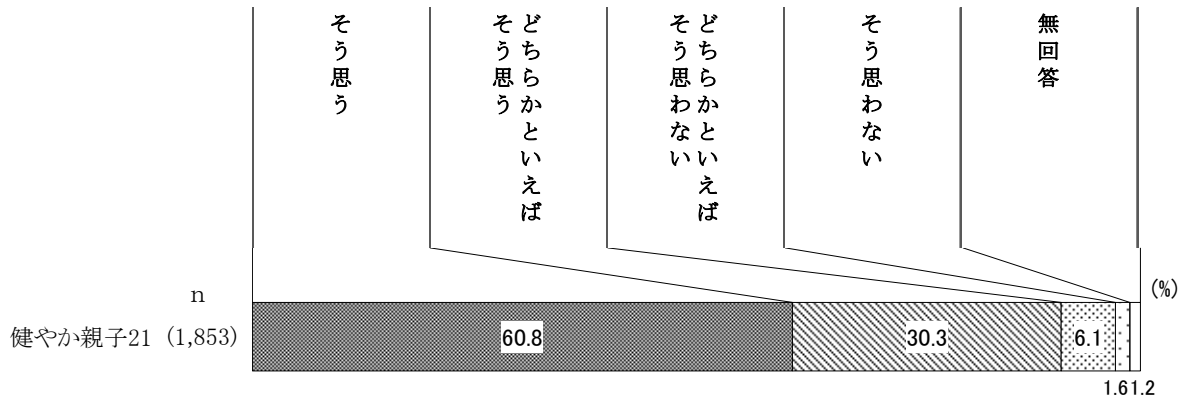
年代別でみると、30歳～39歳で「知っている」の割合が他の年代に比べ高く、54.7%となっています。

<性別、年代別>



③地域での今後の子育て意向

問7 この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。



地域での今後の子育て意向については、「そう思う」の割合が60.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が30.3%となっており、それらを合わせた“そう思う”の割合は91.1%となっています。